

- 問1 明治初期、政府は外貨を獲得するために輸出産業の育成に力を入れました。北関東の群馬県に設立され、フランスから技術者や機械を導入して、日本における近代産業の先駆けとなった官営模範工場はどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
- 生糸の品質向上を目的とした富岡製糸場
 - 軍艦の建造を目的とした横須賀造船所
 - 鉄鋼の国産化を目的とした八幡製鉄所
 - 綿糸の大量生産を目的とした大阪紡績会社
- 問2 明治時代後半、軍備の拡張や鉄道網の整備に不可欠な鉄鋼を国産化するために設立された、北九州に位置する官営製鉄所の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2019年 東京都公立入試 類似)
- 八幡製鉄所
 - 富岡製糸場
 - 三菱長崎造船所
 - 芝浦製作所
- 問3 伊藤博文が憲法調査のために辿った行程について説明した次の文章のうち、適切なものを選びなさい。なお、調査団はアメリカ大陸を横断し、大西洋を渡ってヨーロッパへと向かったものとします。 (2019年 大分県公立入試 類似)
- 大西洋を渡った後、ヨーロッパ大陸の北部に位置し、君主権の強い憲法を持つドイツ（ベルリン）を訪問した。
 - 大西洋を渡った後、地中海を抜けて南ヨーロッパに位置し、共和制を基本とするイタリアを訪問した。
 - アメリカ大陸を横断する途中で、大統領制の仕組みを学ぶためにアメリカの首都を最終目的地として留まった。
 - 大西洋を渡る前に、北米大陸の北部に位置し、イギリス連邦の一部として発展していたカナダで憲法調査を行った。
- 問4 1882年の立憲改進黨の結成から、1901年の官営八幡製鉄所の操業開始までの期間が示された近代史の年表において、1889年の大日本帝国憲法発布の翌年である1890年に行われ、日本の議会政治の始まりとなった出来事として適切なものはどれですか。 (2023年 山形公立入試 類似)
- 第一回帝国議会の開催
 - 農地改革の実施
 - 王政復古の大号令
 - 米騒動の発生
- 問5 岩倉使節団が視察した当時のイギリスにおいて、世界貿易を主導する強力な工業生産力を支えていた、主な地下資源と背景の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 愛知公立入試 類似)
- 国内で豊富に産出された石炭と鉄を活用し、産業革命によって工業化を進めた。
 - 植民地から獲得した石油と天然ガスを活用し、重化学工業を飛躍させた。
 - 銀や銅を輸出することで得た利益を元手に、繊維工業の機械化を図った。
 - 広大な森林から得られる木材を燃料とし、蒸気機関に頼らない手工業を発展させた。
- 問6 日本の領土が確定していく過程において、1905年に政府が「他国が領有している形跡がない」という国際法上の原則（無主地の先占）を確認した上で、島根県への編入を閣議決定した島はどれですか。 (2025年 島根公立入試 類似)
- 竹島
 - 小笠原諸島
 - 南樺太
 - 尖閣諸島
- 問7 明治時代、日本の科学技術は欧米の技術導入を経て国際的な水準へと発展しました。この時期、ドイツへ留学してコッホに師事し、帰国後に伝染病研究所を設立するとともに、香港でペスト菌を発見するという功績を挙げた人物は誰ですか。 (2023年 富山公立入試 類似)
- 北里柴三郎
 - 野口英世
 - 志賀潔
 - 杉田玄白
- 問8 1911年に達成された条約改正により、日本は幕末以来の課題であった不平等な状況を完全に解消しました。この時、外務大臣であった小村寿太郎が成し遂げた「関税自主権の回復」とは、どのような状態になることを指しますか。最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 兵庫公立入試 類似)
- 自国に輸入される商品に対して、日本が自らの判断で税率を決めることができるようになること
 - 日本国内で犯罪を犯した外国人を、日本の法律に基づいて日本の裁判所で裁けるようになること
 - 特定の国に対して与えた有利な条件を、他国にも自動的に適用する義務を廃止すること
 - 外国の商人が日本国内の開港場以外でも自由に居住し、商売を行えるようにすること
- 問9 1905年、アメリカの仲介によって日露戦争の講和条約であるポーツマス条約が締結されました。しかし、この条約の内容に不満を持った人々が東京の日比谷公園で集会を開き、警察署や新聞社などを襲撃する暴動へと発展した事件を何といいますか。 (2021年 岐阜公立入試 類似)
- 日比谷焼き討ち事件
 - 米騒動
 - 柳条湖事件
 - 五・一五事件
- 問10 明治維新後、長州藩出身で初代内閣総理大臣を務めた人物が中心となり、ヨーロッパの制度を調査した上で大日本帝国憲法が起草されました。この人物が憲法制定にあたって最も手本とした国の憲法はどれですか。 (2018年 三重公立入試 類似)
- 国王の権限が制限され、議会政治の伝統を持つイギリスの憲法
 - 人民主権を基本とし、大統領制を採用しているアメリカの憲法
 - 君主権が非常に強く、当時の日本の状況に近いと考えられたドイツ（プロイセン）の憲法
 - 人権宣言の影響を強く受け、国民の自由を重視したフランスの憲法
- 問11 1894年に勃発した日清戦争が、当時の日本にとってどのような意義を持っていたか、その背景や影響を説明する文として最も適切なものはどれですか。 (2017年 鹿児島県公立入試 類似)
- 朝鮮半島での主導権を握ることで、ロシアの南下政策に対抗し、大陸への進出拠点を得るため。
 - 欧米列強による植民地支配からアジア諸国を解放し、東アジアの平和を維持するため。
 - 日本国内で高まっていた武士の不満を解消するために、海外へ関心を向けさせるため。
 - 第一次世界大戦による好景気を背景に、中国市場への輸出を大幅に拡大させるため。
- 問12 20世紀初頭のヨーロッパでは、列強が二つの陣営に分かれて対立を深めていました。ドイツ、オーストリア、イタリアの3か国が結んでいた軍事同盟の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2022年 鳥取公立入試 類似)
- 三国協商
 - 三国同盟
 - 国際連盟
 - 日独伊三国同盟
- 問13 孫文が指導した近代中国の革命運動において、彼が東京で組織した団体の活動内容やその後の経緯を説明した文として、適切なものはどれですか。 (2021年 兵庫公立入試 類似)
- 王朝を倒して近代国家をつくる運動を推進し、辛亥革命を経て中華民国を成立させた。
 - 鎖国を行っていた清を説得し、日本との間に近代的な条約を結ぶことに専念した。
 - 共産主義に基づいた国家建設を目指し、北京を中心に大規模な農民反乱を指揮した。
 - 清の皇帝を擁護しながら、議会を開設して君主制のまま政治改革を行うことを主張した。
- 問14 1885年にそれまでの太政官制に代わって導入された、行政の責任を明確にするための新しい仕組みを何といいますか。この制度の創設により、初代の内閣総理大臣が誕生しました。 (2019年 和歌山公立入試 類似)
- 内閣制度
 - 議院内閣制
 - 枢密院
 - 太政官制

答え合わせ・解説

問1	答え 1 生糸の品質向上を目的とした富岡製糸場	明治政府は、当時の主要な輸出製品であった生糸の品質を向上させ、国際競争力を高めるために、フランスの技術を取り入れた富岡製糸場を設立しました。政府が自ら経営して民間の手本とする「官営模範工場」の代表例であり、ここで技術を学んだ工女たちが全国にその技術を広める役割を果たしました。福岡県の八幡製鉄所や、民間による大阪紡績会社と混同しないよう注意が必要です。
問2	答え 1 八幡製鉄所	明治政府は、軍備の強化や近代化を進めるために、鉄鋼の国内生産を急ぎました。そこで1901年、ドイツの協力を得て北九州に八幡製鉄所が操業を開始しました。これにより、鉄鋼の自給率が高まり、日本の近代産業の基盤が確立されました。富岡製糸場は明治初期にフランスの技術で設立された官営模範工場ですが、こちらは軽工業である生糸の生産を目的としたものです。
問3	答え 1 大西洋を渡った後、ヨーロッパ大陸の北部に位置し、君主権の強い憲法を持つドイツ（ベルリン）を訪問した。	伊藤博文は、アメリカを経由してヨーロッパへ向かう行程の中で、日本の手本とすべき憲法体制を探しました。最終的に、日本と同じく後発の近代国家でありながら、強力な君主権（皇帝権）によって国力を高めていたドイツ（プロイセン）のベルリンを主な調査地として選び、大日本帝国憲法の骨組みを作り上げました。
問4	答え 1 第一回帝国議会の開催	1889年に発布された大日本帝国憲法に基づき、翌年の1890年に日本で初めての国政選挙である第1回衆議院議員総選挙が実施され、同年11月に第一回帝国議会在が召集されました。これにより、日本はアジアで初めて本格的な議会を持つ立憲国家となりました。選択肢にある農地改革は戦後の1946年、王政復古の大本令は幕末の1867年、米騒動は1918年の出来事です。
問5	答え 1 国内で豊富に産出された石炭と鉄を活用し、産業革命によって工業化を進めた。	イギリスの産業革命を支えた重要な要素は、エネルギー源としての石炭と、機械や鉄道の材料となる鉄が国内で豊富に産出されたことでした。これらを利用して蒸気機関を活用した機械工業を発展させたことで、イギリスは世界最大の工業国としての地位を確立し、世界貿易を支配しました。
問6	答え 1 竹島	明治政府は各地で領土の編入を進めました。1905年1月、政府はそれまで帰属が不明確であった竹島について、他国の領有の形跡がないことを確認し、近代国際法のルールに基づいて領有の意思を決定し、島根県への編入を行いました。小笠原諸島は1876年に日本領として国際的に認められており、時期や背景が異なります。
問7	答え 1 北里柴三郎	北里柴三郎は「日本の近代医学の父」と称され、ペスト菌の発見や破傷風の治療法の開発など、細菌学の分野で世界的な成果を挙げました。野口英世は黄熱病の研究、志賀潔は赤痢菌の発見で知られていますが、ペスト菌の発見と伝染病研究所の設立に関連するのは北里柴三郎です。
問8	答え 1 自国に輸入される商品に対して、日本が自らの判断で税率を決めることができるようになること	関税自主権の回復とは、国家が自国の産業を守るために、輸入品にかかる関税の率を自ら決定する権利を持つことを指します。幕末の不平等条約では日本にこの権利がなく、安価な外国製品の流入を制限しにくい状況にありました。1911年に小村寿太郎がこの権利を回復したことで、日本の産業保護と国家財政の安定が図られました。なお、「日本の裁判所で裁けるようになること」は、1894年に達成された領事裁判権（治外法権）の撤廃を指します。
問9	答え 1 日比谷焼き討ち事件	日露戦争の講和会議では、日本はロシアから韓国（大韓帝国）に対する指導権や樺太の南半分、満州の権益などを得ました。しかし、国民が強く期待していた賠償金の獲得には至りませんでした。戦争による重税や出征に耐えてきた民衆は、この結果に激怒し、東京の日比谷公園での集会をきっかけに大規模な暴動を引き起こしました。これがきっかけで、当時の桂太郎内閣は総辞職に追い込まれました。
問10	答え 3 君主権が非常に強く、当時の日本の状況に近いと考えられたドイツ（プロイセン）の憲法	伊藤博文は、天皇を中心とした中央集権的な国家体制を築くため、君主権が強いドイツ（プロイセン）の憲法を参考にしました。彼は実際にヨーロッパへ渡って調査を行い、日本の国情に適合する立憲君主制の枠組みを作り上げました。
問11	答え 1 朝鮮半島での主導権を握ることで、ロシアの南下政策に対抗し、大陸への進出拠点を得るため。	明治政府は自国の安全保障と大陸進出の観点から、朝鮮半島における清の影響力を排除することを目指していました。また、当時南下政策を進めていたロシアの影響力が朝鮮に及ぶことを警戒しており、戦争を通じて日本に有利な地政学的状況を作り出そうとしたのが大きな背景です。
問12	答え 2 三国同盟	19世紀後半、統一を成し遂げたドイツはオーストリア、イタリアとともに「三国同盟」を結成しました。これに対し、ドイツの急速な台頭を警戒したイギリス、フランス、ロシアは「三国協商」を形成して対抗しました。この二大陣営の対立が、のちの第一次世界大戦の背景となりました。
問13	答え 1 王朝を倒して近代国家をつくる運動を推進し、辛亥革命を経て中華民国を成立させた。	孫文は、腐敗が進んでいた清の体制では列強の侵略に対抗できないと考え、武力による革命と共和制の導入を主張しました。東京で結成された中国同盟会は、こうした革命勢力の結集点となり、1911年の辛亥革命へとつながる大きな力となりました。この運動は、単なる王朝交代ではなく、中国の近代化を目指す大きな転換点としての意味を持っています。
問14	答え 1 内閣制度	明治政府は、近代国家にふさわしい立憲体制を整えるため、1885年にそれまでの太政官制を廃止して内閣制度を創設しました。これにより行政各部の責任が明確化され、初代内閣総理大臣として伊藤博文が就任しました。

- 問1 1895年に調印された下関条約の内容と、その後の東アジア情勢に関する記述として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 清が朝鮮の独立を認め、日本に遼東半島や台湾などを割譲し、賠償金を支払うことになった。 | 2. 清が日本に対して山東半島の租借権を認め、日本はこれを受けてロシアに遼東半島を割譲した。 | 3. 日本が朝鮮を完全な植民地とすることを清が認め、日本は賠償金の受け取りを拒否した。 | 4. 清が日本に台湾を譲渡することを拒んだため、ロシア・フランス・ドイツが仲裁に入った。 |
|---|--|---|--|
- 問2 1874年に民撰議院設立建白書を提出した板垣退助が、1881年に国会開設の勅諭が出されたことを受けて結成した、日本で最初の本格的な政党の名称として適切なものを次の中から選びなさい。 (2026年 岡山公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|----------|----------|
| 1. 自由党 | 2. 立憲改進黨 | 3. 立憲帝政党 | 4. 日本社会党 |
|--------|----------|----------|----------|
- 問3 日本の近代化の過程において、1901年に操業を開始した官営八幡製鉄所の設立背景とその影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 大阪公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 日清戦争で得た賠償金を資金源として建設され、鉄鋼の自給を目指して重工業の発展に貢献した。 | 2. 明治新政府の殖産興業政策により、フランスの技術を導入して絹糸の輸出を拡大するために建設された。 | 3. 日露戦争の講和条約であるポーツマス条約に基づき、満州における鉄道経営を行うために設立された。 | 4. 第一次世界大戦による軍需品の需要高まりを受け、民間資本が中心となって設立された。 |
|---|--|---|---|
- 問4 明治時代から大正時代にかけての日本の科学技術の発展に関連して、北里柴三郎が成し遂げた医学上の功績として正しいものはどれですか。 (2023年 沖縄公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| 1. 破傷風の血清療法を開発し、感染症治療の道を開いた。 | 2. 黄熱病の研究のためにアフリカへ渡り、研究の途上で没した。 | 3. 赤痢菌を発見し、当時の日本の公衆衛生に大きく貢献した。 | 4. ビタミンB1（オリザニン）を発見し、脚気の予防に尽力した。 |
|------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
- 問5 1910年の韓国併合後、日本は朝鮮総督府を設置して植民地支配を進めましたが、1919年に朝鮮半島全土で「独立万歳」を叫ぶ大規模な運動が発生しました。第一次世界大戦後の民族自決の機運にも影響を受けた、この運動を何といいますか。 (2022年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|----------|----------|
| 1. 三・一独立運動 | 2. 甲午農民戦争 | 3. 五・四運動 | 4. 義和団事件 |
|------------|-----------|----------|----------|
- 問6 1880年代の統計において、日本の輸出額の約4割を占めていた製品と、その輸送を支えるために建設された鉄道網の経路の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 広島公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|----------------------------|
| 1. 製品：生糸 経路：群馬県内の生産地から横浜港まで | 2. 製品：綿糸 経路：大阪の紡績工場から神戸港まで | 3. 製品：石炭 経路：北海道の炭鉱から室蘭港まで | 4. 製品：日本茶 経路：静岡県の茶園から清水港まで |
|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|----------------------------|
- 問7 大日本帝国憲法の制定に向けた動きの中で、伊藤博文がドイツ（プロイセン）の憲法学者から学んだ内容として、当時の政府の意向に合致した考え方はどれですか。 (2017年 香川公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 国の中心は君主であり、憲法は君主が国民に授ける「欽定憲法」の形式をとるべきであるという考え | 2. 主権は国民にあり、憲法は国民の代表が話し合って作成する「民定憲法」であるべきだという考え | 3. 政治と宗教を完全に分離し、いかなる伝統的権威も政治に関与させてはならないという考え | 4. 地方の自治権を何よりも優先し、中央政府の権限を最小限に抑えるべきであるという考え |
|--|---|--|---|
- 問8 1881年、政府は「国会開設の勅諭」を出し、10年後の国会開設を約束しました。この決定がなされる背景となった、自由民権運動における当時の中心的な要求として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2015年 岡山公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------|-----------------------------|---------------------------------|----------------------------|
| 1. 封建的な身分制度を廃止し、四民平等を徹底すること | 2. 国民の代表による国会を開設し、憲法を制定すること | 3. 欧米諸国との不平等条約を改正し、関税自主権を回復すること | 4. 土地の所有権を認め、地租を現金で納めさせること |
|-----------------------------|-----------------------------|---------------------------------|----------------------------|
- 問9 近代日本の外交課題を記した資料において、1911年に外務大臣の小村寿太郎が欧米諸国との交渉によって実現させ、幕末以来の不平等条約を完全に改正することとなった権利を何というか。 (2026年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|---------|----------|
| 1. 関税自主権 | 2. 領事裁判権 | 3. 版籍奉還 | 4. 治安維持法 |
|----------|----------|---------|----------|
- 問10 福沢諭吉が著書『学問のすゝめ』の冒頭で、「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」という一節を記した背景にある、彼の考え方として最も適切なものはどれですか。 (2025年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 人は生まれながらに平等であり、学問を修めて実力をつけることで自立した国民になるべきであるという考え | 2. 江戸時代以来の武士の特権を認め、伝統的な身分秩序を維持することが社会の安定につながるという考え | 3. 欧米の文化は日本には合わないため、独自の伝統的な道徳教育を徹底すべきであるという考え | 4. 政治や経済よりも、個人の内面を重視する文学や芸術の振興こそが文明開化の核心であるという考え |
|--|--|---|--|
- 問11 20世紀初頭の近代における争いの中で、日本海海戦にて連合艦隊の旗艦として活躍した軍艦「三笠」が象徴する戦争を次の中から選びなさい。 (2025年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|------------|
| 1. 日露戦争 | 2. 日清戦争 | 3. 太平洋戦争 | 4. 第一次世界大戦 |
|---------|---------|----------|------------|
- 問12 明治時代の選挙の様子を伝える記録には、投票所では有権者が自分の名前を記入した投票用紙を、投票箱に入れる前にわざわざ選挙立会人に見えるように提示している場面が見られます。当時のこのような選挙制度の実態について、正しく述べているものはどれですか。 (2025年 千葉公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 直接国税を15円以上納める25歳以上の男子にのみ選挙権が与えられる、制限選挙が行われていた。 | 2. 25歳以上のすべての男子に選挙権が与えられるが、女子には与えられないという普通選挙が実施されていた。 | 3. 納税額に関係なく、18歳以上のすべての男女に選挙権が認められる平等選挙が確立されていた。 | 4. 都市部の居住者にのみ選挙権を認め、農村部の影響力を排除する格差のある選挙が行われていた。 |
|---|---|---|---|
- 問13 明治政府が、欧米諸国に対抗できる経済力をつけるために進めた、近代的な産業を育成する政策を何といいますか。この政策では、政府が直接運営する官営模範工場の建設や、鉄道・通信網の整備が行われました。 (2016年 鳥取公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 殖産興業 | 2. 文明開化 | 3. 富国強兵 | 4. 版籍奉還 |
|---------|---------|---------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 清が朝鮮の独立を認め、日本に遼東半島や台湾などを割譲し、賠償金を支払うことになった。	日清戦争に勝利した日本は、清との間で下関条約を締結しました。この条約の主な内容は、清が朝鮮の独立を正式に認めること、日本へ遼東半島・台湾・澎湖諸島を割譲すること、そして巨額の賠償金を支払うことの3点です。この結果、日本は初めての海外領土を持つことになりましたが、直後に発生した三国干渉により遼東半島のみ返還を余儀なくされました。
問2	答え 1 自由党	板垣退助は、1874年に政府に対して議会の開設を求める「民権議院設立建白書」を提出し、自由民権運動の先駆けとなりました。その後、1881年に政府が10年後の国会開設を約束する「国会開設の勅諭」を出したことをきっかけに、国会開設に備えるための日本初の本格的政党としてこの政党を結成しました。
問3	答え 1 日清戦争で得た賠償金を資金源として建設され、鉄鋼の自給を目指して重工業の発展に貢献した。	八幡製鉄所は、下関条約で清から支払われた賠償金をもとに、軍事力強化や産業の自立に不可欠な鉄鋼生産を国内で行うために建設されました。これにより、日本はそれまでの軽工業（繊維産業など）中心の構造から、重化学工業の確立へと大きく舵を切ることとなりました。フランスの技術導入は明治初期の富岡製糸場の特徴であり、満州の鉄道経営は南満州鉄道株式会社の役割です。
問4	答え 1 破傷風の血清療法を開発し、感染症治療の道を開いた。	北里柴三郎は、菌そのものではなく、菌が出す毒素に対する抗体を利用して治療を行う「血清療法」を世界で初めて確立しました。選択肢にある黄熱病の研究は野口英世、赤痢菌の発見は志賀潔、ビタミンB1の発見は鈴木梅太郎による業績であり、北里はこれら近代医学の発展期における中心的な指導者の一人でもありました。
問5	答え 1 三・一独立運動	アメリカのウィルソン大統領が唱えた「民族自決」の原則に刺激を受け、1919年3月1日に京城（現在のソウル）での独立宣言から始まったのが三・一独立運動です。日本は武力でこれを鎮圧しましたが、その後、統治の方針を「武断政治」から「文化政治」と呼ばれる、一定の宥和政策を取り入れた形式へ変更せざるを得なくなりました。五・四運動は同年、中国で起きた抗日運動です。
問6	答え 1 製品：生糸 経路：群馬県内の生産地から横浜港まで	明治時代初期から中期にかけて、日本の近代化を支える資金源となったのは生糸の輸出でした。群馬県の前橋、高崎、桐生、富岡といった地域は日本屈指の生糸の生産拠点であり、そこから唯一の開港場であった横浜までを直結する鉄道ルートは、当時の日本にとって経済上の最重要路線でした。1883年から1884年にかけて開通した日本鉄道（現在のJR高崎線など）は、まさにこの輸送を主目的としていました。
問7	答え 1 国の中心は君主であり、憲法は君主が国民に授ける「欽定憲法」の形式をとるべきであるという考え	明治政府は、天皇の権威を背景に近代化を進めようとしたため、君主が自らの意思で憲法を定める「欽定憲法（きんていけんぽう）」という形態を重視しました。これは、当時のドイツ（プロイセン）憲法が君主権を強く認めていたことをモデルにしています。プロイセンの憲法学者シュタインやグナイストから学んだ伊藤博文は、この仕組みこそが日本の独立と安定に不可欠だと考えました。
問8	答え 2 国民の代表による国会を開設し、憲法を制定すること	自由民権運動の参加者たちは、専制的な政府を抑止し、国民の意見を政治に反映させるための具体的な仕組みとして、議会の開設と憲法の制定を強く求めました。政府は運動の高まりを受けて、1890年に国会を開くことを公約せざるを得なくなりました。不平等条約の改正や地租改正も明治期の重要課題ですが、この運動の直接的な目的は政治参加の実現にあります。
問9	答え 1 関税自主権	明治政府にとって、幕末に結ばれた不平等条約の改正は長年の悲願でした。1894年に陸奥宗光が領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功した後、1911年に小村寿太郎がこの権利を回復させたことで、条約改正が全て完了しました。これにより日本は、輸入品にかかる税率を自国で自由に決定できるようになりました。
問10	答え 1 人は生まれながらに平等であり、学問を修めて実力をつけることで自立した国民になるべきであるという考え	文明開化の時期に活躍した福沢諭吉は、封建的な身分制度を否定し、国民一人ひとりが学問を通じて「独立自尊」の精神を持つことを求めました。彼が説いたのは単なる知識の暗記ではなく、読み書きや計算、地理や歴史といった実生活に役立つ「実学」であり、それによって個人が自立することが、結果として日本の国家としての独立を守ることにつながると主張しました。
問11	答え 1 日露戦争	1904年から1905年にかけて行われた日露戦争において、東郷平八郎司令長官が率いる戦艦「三笠」は連合艦隊の旗艦として重要な役割を果たしました。特に日本海海戦での勝利は、近代日本が列強の一角としての地位を固める大きな出来事となりました。
問12	答え 1 直接国税を15円以上納める25歳以上の男子にのみ選挙権が与えられる、制限選挙が行われていた。	帝国議会が開設された当時の衆議院議員選挙は、多額の直接国税（15円以上）を納めることができる一部の裕福な男子（25歳以上）だけに限定されていました。このように、納税額や性別によって権利が制限される制度を「制限選挙」と呼びます。全人口に占める有権者の割合は約1.1%にすぎませんでした。
問13	答え 1 殖産興業	明治政府は、日本の独立を維持し国際的な地位を高めるためには経済の近代化が不可欠であると考えました。そのため、群馬県の富岡製糸場に代表される官営模範工場を建設して西洋の技術を導入し、それを民間に広めることで国内産業の発展を図りました。これを殖産興業といいます。

- 問1 1899年に四日市港などが貿易港として指定される背景となった、日英通商航海条約の実施によって実現した出来事はどれですか。 (2024年 東京都公立入試 類似)
1. 領事裁判権 (治外法権) の撤廃 2. 関税自主権の完全な回復 3. 義務教育制度の確立 4. 内閣制度の創設
-
- 問2 1885年から1899年にかけての日本の貿易統計において、輸入総額に占める綿糸の割合は28.2%から2.8%へと大幅に減少する一方で、原料となる綿花の輸入割合が増加しました。このような貿易構造の変化が起こった背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 製糸業が衰退したことにより、絹織物の生産が綿織物に取って代わられたため。 2. 政府が綿糸の輸入を全面的に禁止し、国産品のみを使用するよう国民に義務付けたため。 3. 大規模な紡績会社が設立されるなど紡績業が発達し、国内での生産体制が整ったため。 4. 重化学工業化が急速に進んだ結果、綿糸よりも鉄鋼や機械の輸入が優先されたため。
-
- 問3 1889年に発布された大日本帝国憲法に基づき設置された、日本の初期の立法機関について、その構成として正しいものはどれですか。 (2018年 高知公立入試 類似)
1. 皇族や華族などから成る貴族院と、選挙によって選ばれた議員から成る衆議院の二院制 2. 参議院と衆議院の二院制 3. 国会期成同盟を中心とした一院制 4. 大政翼賛会に統合された全国民代表による一院制
-
- 問4 日本の明治政府が行った「殖産興業」に見られるように、日本の近代化が欧米諸国の近代化の過程と大きく異なっていた点はどこにありますか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. 市民による自発的な技術革新を待たず、政府が欧米の技術や制度を積極的に導入して産業を育成した点 2. 国王や貴族が特権を維持したまま、伝統的な手工業を保護することで緩やかな工業化を目指した点 3. 外国からの資本導入を一切拒否し、地方の農民による共同体を中心に近代化を進めた点 4. 市民革命によって政府が打倒された後、労働者による自治組織が経済の全権を握った点
-
- 問5 1872年に明治政府が群馬県に設立した富岡製糸場について、その設立目的と特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2020年 山形公立入試 類似)
1. 欧米の技術を導入して生糸の増産と品質向上を図るための官営模範工場として設立された 2. 日清戦争の賠償金をもとに、鉄鋼の自給自足を目指して北九州に建設された 3. 民間の資本によって設立され、蒸気機関を用いた大規模な綿糸の生産を行った 4. 土族の授産を目的として、北海道の開拓地で羊毛の加工を行うために作られた
-
- 問6 1890年に大日本帝国憲法に基づいて開設された最初の議会（帝国議会）の構成として、正しいものはどれですか。 (2021年 兵庫公立入試 類似)
1. 公選制の衆議院と、皇族・華族などで構成される貴族院の二院制 2. 国民から選出された議員のみで構成される、衆議院と参議院の二院制 3. 天皇の諮問機関である枢密院と、各府県の代表が参加する衆議院の二院制 4. 内閣総理大臣が任命する元老院と、選挙によって選ばれる衆議院の二院制
-
- 問7 19世紀後半、日本が欧米諸国と結んだ不平等条約には、日本国内で罪を犯した外国人を日本の法律で裁くことができず、その外国人が属する国の領事が裁判を行うという不平等な項目が含まれていました。この権利の名称と、当時の日本が抱えていた不利益の説明として適切な組み合わせを選びなさい。 (2022年 岡山公立入試 類似)
1. 領事裁判権 (治外法権) が認められており、日本側が外国人の犯罪を裁けず、日本人に不利な判決が出るなどの問題があった。 2. 領事裁判権 (治外法権) が認められており、輸入品にかかる税率を日本が自由に決定できず、国内産業の発展が妨げられる問題があった。 3. 関税自主権の欠如の状態であり、日本側が外国人の犯罪を裁けず、日本人に不利な判決が出るなどの問題があった。 4. 関税自主権の欠如の状態であり、輸入品にかかる税率を日本が自由に決定できず、国内産業の発展が妨げられる問題があった。
-
- 問8 1880年に国会期成同盟が結成され、自由民権運動が全国的な盛り上がりを見せるなか、明治政府は近代的な政治体制を整えていきました。1889年の大日本帝国憲法発布に先立って、1885年に創設された制度は何ですか。 (2017年 京都公立入試 類似)
1. 内閣制度 2. 廃藩置県 3. 学制 4. 地租改正
-
- 問9 1894年の日清戦争開始から、1904年の日露戦争開始までの約10年間に起こった社会・経済の出来事として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)
1. 官営の八幡製鉄所が操業を開始し、重工業の発展を支えた。 2. 群馬県に富岡製糸場が設立され、生糸の増産が図られた。 3. 土地の所有者に地券が発行され、地価に応じた現金での納税が始まった。 4. 小村寿太郎が調印した講和条約の内容に不満を持つ民衆が、日比谷焼打ち事件を起こした。
-
- 問10 明治初期から中期にかけて、日本が近代国家としての体制を整えていく過程で起きた次の4つの出来事を、年代の古い順に並べたものとして正しいものを選んでください。 1. 内閣制度の創設 2. 廃藩置県の実施 3. 国会期成同盟の結成 4. 民撰議院設立の建白書の提出 (2022年 栃木県公立入試 類似)
1. 2 (廃藩置県) → 2. 4 (建白書提出) → 3. 2 (廃藩置県) → 1 (内閣制度) → 4. 3 (国会期成同盟) → 2 (廃藩置県) → 4 (建白書提出) → 1 (内閣制度) 3 (国会期成同盟) → 3 (国会期成同盟) 3 (国会期成同盟) → 1 (内閣制度)
-
- 問11 1872年に日本初の鉄道が開通した当時の社会情勢や背景を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2021年 茨城県公立入試 類似)
1. 文明開化の風潮の中で、西洋の技術や制度を導入して国力を高めようとしていた。 2. 日清戦争の勝利を受けて、工業化を加速させるための全国的な鉄道網が完成していた。 3. 鎖国体制を維持したまま、国内の物流を活性化させるために幕府が建設を主導した。 4. 重化学工業が発展し、原料の輸送を効率化するために民間の資本によって建設された。
-
- 問12 日露戦争の講和会議において、日本側はロシアに対して賠償金を要求していましたが、最終的に締結されたポーツマス条約では賠償金が得られませんでした。この結果に対し、日本の国民が激しい不満を抱き暴動を起こした主な背景として、最も適切な理由を選択してください。 (2021年 徳島公立入試 類似)
1. 戦時中の増税や戦死者の増加といった多大な犠牲に対し、それに見合う金銭的な補償が得られなかったため。 2. 三国干渉によって、条約で獲得したはずの領土をすべて返還しなければならなくなったため。 3. ロシアが朝鮮半島における日本の優越権を一切認めず、日本の安全保障が脅かされると考えたため。 4. アメリカの仲介を無視して日本が独自に講和を進めた結果、国際的に孤立してしまったため。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 領事裁判権（治外法権）の撤廃	明治政府は、幕末に結ばれた不平等条約の改正を外交上の最優先課題としていました。1894年の日英通商航海条約の調印により、1899年から領事裁判権（外国人が日本で罪を犯してもその国の領事が裁判を行う権利）の撤廃が実施されました。これにより、日本国内に外国人が自由に居住・営業できる「内地の開放」が進み、四日市港などの地方港も国際貿易に組み込まれることとなりました。
問2	答え 3 大規模な紡績会社が設立されるなど紡績業が発達し、国内での生産体制が整ったため。	1880年代後半、大阪紡績会社などの大規模な工場が設立され、蒸気機関を用いた機械による大規模な紡績業が発展しました。これにより国内での綿糸の生産量が増加し、製品としての綿糸を輸入する必要がなくなったため、統計上では製品の輸入が減り、代わりに原料である綿花の輸入が増加することとなりました。これは日本の軽工業における工業化（産業革命）を象徴する動きです。
問3	答え 1 皇族や華族などから成る貴族院と、選挙によって選ばれた議員から成る衆議院の二院制	大日本帝国憲法下の帝国議会は、貴族院と衆議院から構成される二院制を採用していました。衆議院議員は選挙によって選ばれましたが、貴族院議員は皇族、華族、勅任議員などによって構成されており、解散がないなど衆議院とは異なる性質を持っていました。
問4	答え 1 市民による自発的な技術革新を待たず、政府が欧米の技術や制度を積極的に導入して産業を育成した点	イギリスなどの欧米諸国では、長い時間をかけて市民層（ブルジョアジー）が資本を蓄積し、産業革命を経て自発的に近代化が進みました。しかし、後発の近代国家である日本は、欧米列強による植民地化を防ぐために急速な国力の増強が必要でした。そのため、政府が主導して「富国強兵」を目標に掲げ、上からの改革として産業の近代化を急いだという背景があります。
問5	答え 1 欧米の技術を導入して生糸の増産と品質向上を図るための官営模範工場として設立された	明治政府は、日本の主要な輸出品であった生糸の品質を向上させ、外貨を効率よく獲得するために、フランスの技術や機械を取り入れた富岡製糸場を設立しました。このような、政府が民間の手法とするために運営した工場を官営模範工場と呼びます。選択肢にある製鉄所（八幡製鉄所）や民間資本による紡績（大阪紡績会社など）と混同しないよう注意が必要です。
問6	答え 1 公選制の衆議院と、皇族・華族などで構成される貴族院の二院制	明治憲法下の帝国議会は、一定の直接国税を納める男子の選挙によって選ばれる衆議院と、皇族、華族、天皇に任命された勅選議員などから成る貴族院の二院制が採られました。これにより、国民の意見を反映しつつも、天皇の権威や特権階級の意向を維持する仕組みが作られました。
問7	答え 1 領事裁判権（治外法権）が認められており、日本側が外国人の犯罪を裁けず、日本人に不利な判決が出るなどの問題があった。	幕末に結ばれた不平等条約には、外国人に「領事裁判権（治外法権）」を認める規定がありました。これにより、日本国内で外国人が罪を犯しても日本の法を適用できず、各国の領事が自国の法律に基づいて裁判を行うため、日本人被害者にとって不当に軽い判決が下されることが多くありました。もう一つの不平等な内容である「関税自主権の欠如」は、税率の決定権に関する問題であるため、裁判権の問題とは区別して理解する必要があります。
問8	答え 1 内閣制度	自由民権運動の高まりを受け、政府は憲法の制定や国会の開設を約束しました。これに備えて、行政の効率化と権限の明確化を図るために、1885年に初代内閣総理大臣として伊藤博文が就任し、内閣制度が創設されました。これは憲法発布よりも前の出来事です。
問9	答え 1 官営の八幡製鉄所が操業を開始し、重工業の発展を支えた。	1894年から1904年の期間は、日清・日露の両戦争に挟まれた近代化の進展期にあたります。八幡製鉄所の操業開始は1901年であり、この期間の出来事として合致しています。富岡製糸場の設立（1872年）や地租改正（1873年）は明治初期の出来事であり、日比谷焼打ち事件は日露戦争後の1905年の出来事であるため、時代背景が異なります。
問10	答え 1 2（廃藩置県）→ 4（建白書提出）→ 3（国会期成同盟）→ 1（内閣制度）	まず1871年に廃藩置県が行われ、封建的な仕組みが廃止され中央集権体制が確立しました。その後、1874年に自由民権運動の端緒となる「民撰議院設立の建白書」が提出されます。運動が全国的に広がる中で、1880年に国会開設を求める団体を統合した「国会期成同盟」が結成されました。そして、1889年の憲法発布に先立ち、近代的な行政組織として1885年に「内閣制度」が整えられました。
問11	答え 1 文明開化の風潮の中で、西洋の技術や制度を導入して国力を高めようとしていた。	明治時代初期、政府は欧米諸国に対抗できる近代国家をつくるため、「富国強兵」や「殖産興業」を掲げました。鉄道の開業は、人力車や馬車に代わる新しい交通手段として、文明開化を象徴する出来事となりました。日清戦争や重化学工業の発展は明治時代中期以降の出来事であり、鉄道建設は政府が主導しました。
問12	答え 1 戦時中の増税や戦死者の増加といった多大な犠牲に対し、それに見合う金銭的な補償が得られなかったため。	当時の日本政府は、長期化する戦争によって国家財政が限界に達しており、軍事力も底を突きかけていました。一方、国民は政府による戦勝報告のみを聞かされており、実際にはロシアから賠償金を取れるほど圧倒的な勝利ではないという実情を知らされていませんでした。そのため、増税や家族の戦死という犠牲を払った国民にとって、賠償金ゼロという結果は受け入れがたい屈辱となり、政府への不満が噴出しました。

- 問1 明治時代後半の貿易において、1880年代から国内生産が急伸び、1897年には輸出量が輸入量を上回ることとなった品目と、それを生産した工業分野の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 滋賀公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|---------------|---------------|----------------|
| 1. 綿糸を生産する紡績業 | 2. 生糸を生産する製糸業 | 3. 鋼材を生産する鉄鋼業 | 4. 綿織物を生産する織物業 |
|---------------|---------------|---------------|----------------|
-
- 問2 日清戦争前の東アジアの国際情勢について、当時の風刺画などから読み取れる、日本と清が朝鮮半島をめぐる対立した背景として最も適切な説明はどれですか。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 朝鮮半島に対する従来の宗主権を維持しようとする清と、その影響力を排除しようとする日本の対立 | 2. ロシアの南下政策に対抗するため、日本と清が朝鮮半島を共同で統治しようとしたことによる対立 | 3. 朝鮮半島での不平等条約を撤廃させるため、日本と清がどちらが先に交渉を行うかを競ったことによる対立 | 4. 韓国併合を強行しようとする日本に対し、清が朝鮮半島の独立を守るために軍を派遣したことによる対立 |
|--|---|---|--|
-
- 問3 20世紀初頭の東アジア情勢に関する歴史的背景を説明する記述において、清の専制政治を倒すために「三民主義」を唱え、1911年に発生した辛亥革命を指導した人物として適切なものを選びなさい。 (2019年 香川公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|--------|-------|
| 1. 孫文 | 2. 袁世凱 | 3. 蒋介石 | 4. 溥儀 |
|-------|--------|--------|-------|
-
- 問4 日清戦争後の講和条約において、日本は賠償金のほかに台湾や澎湖諸島、および遼東半島を獲得しました。しかし、日本の大陸進出を警戒したロシアが、ドイツ・フランスとともにこの半島を清に返還するよう日本に強く要求した出来事を何といいますか。 (2017年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|------------|
| 1. 三国干涉 | 2. 三国同盟 | 3. 日英同盟 | 4. ポーツマス条約 |
|---------|---------|---------|------------|
-
- 問5 1890年代後半に綿糸の輸出量が輸入量を上回るという劇的な変化が起きましたが、この現象が日本の経済史において持つ意義として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 滋賀公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 海外から原料を輸入し、国内で工業製品に加工して輸出するという加工貿易の国へ成長する第一歩となった。 | 2. 国内の綿糸生産が需要を大幅に超えたため、政府が強制的に海外へ在庫を売却する政策をとったことを示している。 | 3. 重化学工業の発展により、機械類を輸入に頼らず自国で全てまかなえるようになったことを示している。 | 4. 欧米諸国との不平等条約を改正するために、あえて輸入を制限して貿易黒字を演出した結果である。 |
|--|---|--|--|
-
- 問6 明治政府は、近代化を進める「殖産興業」政策の一環として、群馬県に官営模範工場を設立しました。この工場で生産され、当時の日本の主要な輸出製品となったものは何か、工場の名称と製品の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2018年 鳥取公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|---------------|---------------|----------------|
| 1. 富岡製糸場 ― 生糸 | 2. 富岡製糸場 ― 綿糸 | 3. 八幡製鉄所 ― 鉄鋼 | 4. 大阪紡績会社 ― 綿糸 |
|---------------|---------------|---------------|----------------|
-
- 問7 1871年に派遣された岩倉使節団の一員として欧米を視察した後、ドイツ（プロイセン）の憲法を参考にして大日本帝国憲法の草案を作成し、1885年に創設された内閣制度において初代内閣総理大臣に就任した人物を選びなさい。 (2023年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 伊藤博文 | 2. 板垣退助 | 3. 大隈重信 | 4. 山県有朋 |
|---------|---------|---------|---------|
-
- 問8 大日本帝国憲法の草案作成にあたり、伊藤博文がビスマルクなどの人物から助言を受け、プロイセン憲法を参考にした結果として定められた、この憲法の形式上の特徴はどれですか。 (2026年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 天皇が国民に授けるという形式をとった欽定憲法である。 | 2. 国民が自分たちで話し合って制定したという形式の民定憲法である。 | 3. 内閣総理大臣を国民の直接選挙によって選出することを定めた憲法である。 | 4. 人権を制限なく認め、天皇の権限を儀礼的なものに限定した憲法である。 |
|-------------------------------|------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
-
- 問9 明治政府が長年の課題としていた不平等条約の改正について、1894年にイギリスとの間で日英通商航海条約を締結し、領事裁判権（治外法権）の撤廃を実現させた外務大臣は誰ですか。 (2026年 高知公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 陸奥宗光 | 2. 小村寿太郎 | 3. 岩倉具視 | 4. 伊藤博文 |
|---------|----------|---------|---------|
-
- 問10 明治維新後、長州藩出身で初代内閣総理大臣を務めた人物が中心となり、ヨーロッパの制度を調査した上で大日本帝国憲法が起草されました。この人物が憲法制定にあたって最も手本とした国の憲法はどれですか。 (2018年 三重公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|---------------------------------|---|-----------------------------------|
| 1. 国王の権限が制限され、議会政治の伝統を持つイギリスの憲法 | 2. 人民主権を基本とし、大統領制を採用しているアメリカの憲法 | 3. 君主権が非常に強く、当時の日本の状況に近いと考えられたドイツ（プロイセン）の憲法 | 4. 人権宣言の影響を強く受け、国民の自由を重視したフランスの憲法 |
|---------------------------------|---------------------------------|---|-----------------------------------|
-
- 問11 1890年に実施された第1回衆議院議員選挙における有権者の資格について、性別・年齢・経済的条件を正しく説明しているものはどれですか。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------|----------------------------|---------------------------|----------------------------|
| 1. 直接国税を一定額以上納める、満25歳以上の男子 | 2. 直接国税を一定額以上納める、満20歳以上の男女 | 3. 地租を5円以上納めている、満25歳以上の男子 | 4. すべての所得税を納めている、満30歳以上の男子 |
|----------------------------|----------------------------|---------------------------|----------------------------|
-
- 問12 西南戦争が終結したことが、その後の反政府運動の形式に与えた影響として、最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 武力による政府打倒の限界が明らかになり、言論によって国会の開設などを求める自由民権運動が主流となった。 | 2. 政府軍の弱点が露呈したため、各地で農民による武装蜂起がさらに激しさを増すようになった。 | 3. 士族の力が再評価され、政府は旧武士階級に対して特権を一部返還する政策に転換した。 | 4. 西郷隆盛の死をきっかけに、政府内では征韓論を支持する勢力が再び主導権を握った。 |
|--|--|---|--|
-
- 問13 1890年代後半の日本の貿易統計において、1892年当時には輸入品の上位にあったものが、国内での機械による生産が拡大したことで1899年には主要な輸出品へと転じた製品と、それに関連して輸入量が増加した原料の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2018年 香川公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 1. 製品：綿糸、原料：綿花 | 2. 製品：生糸、原料：蚕の繭 | 3. 製品：綿織物、原料：羊毛 | 4. 製品：鉄鋼、原料：鉄鉱石 |
|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
-
- 問14 福沢諭吉がその著書『学問のすゝめ』を通じて、当時の日本国民に最も強く訴えかけた内容はどれですか。 (2025年 愛媛公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 身分に関わらず実用的な学問を学び、個人が独立することで国家の独立を果たすこと | 2. 西洋の進んだ武器や技術のみを取り入れ、日本古来の身分秩序を維持すること | 3. 政府の命令に従順に従うことで、欧米列強に負けない強い軍隊を作ること | 4. 和歌や漢学などの伝統的な教養を深め、日本人の精神性を高めること |
|---|--|--------------------------------------|------------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 綿糸を生産する紡績業	1880年代に大阪紡績会社などが設立され、蒸気機関を用いた大規模な機械生産が始まったことで、綿糸の国内生産量は飛躍的に増加しました。その結果、1890年には国内生産量が輸入量を上回り、1897年には輸出量が輸入量を追い越して輸出超過となりました。これにより、日本は軽工業を中心とした産業革命を成し遂げていくことになります。
問2	答え 1 朝鮮半島に対する従来の宗主権を維持しようとする清と、その影響力を排除しようとする日本の対立	明治維新を経て近代国家への転換を図った日本は、大陸への進出や自国の安全保障の観点から、朝鮮半島における清の影響力を排除し、朝鮮を日本寄りの独立国にしようと考えました。一方の清は、長年続けてきた朝鮮との宗主・臣属関係を維持しようとしたため、両国間で激しい主導権争いが起こりました。これが日清戦争前の東アジアにおける国際情勢の大きな特徴です。
問3	答え 1 孫文	清の支配に対する不満が高まる中、ハワイや日本などで革命運動を組織した人物についての問いです。彼は「民族の独立」「民権の伸張」「民生の安定」からなる三民主義を革命の基本方針に据えました。1911年に武昌での蜂起をきっかけに辛亥革命が始まると、翌1912年に中華民国が建国され、彼はその初代臨時大總統に就任しました。選択肢にある袁世凱はその後を継いだ軍閥の有力者、溥儀は清の最後の皇帝、蒋介石はのちに国民政府を率いた人物です。
問4	答え 1 三国干渉	ロシアは自国の東アジア進出を有利に進めるため、日本が遼東半島を領有することに反対しました。日本は当時の軍勢力ではこれら3カ国に対抗できないと判断し、返還要求を受け入れました。この出来事の結果、日本国内ではロシアへの対抗意識が強まり、軍備拡張が進むこととなりました。
問5	答え 1 海外から原料を輸入し、国内で工業製品に加工して輸出するという加工貿易の国へ成長する第一歩となった。	綿糸の輸出超過への転換は、日本が単なる原料供給国や製品輸入国から、近代的な工業国へと脱皮した象徴的な出来事です。1896年には原料である綿花の輸入関税が撤廃され、安い原料を輸入して高度な製品に加工してアジアなどへ輸出する「加工貿易」のモデルが確立されました。これは日本の初期産業革命における重要な転換点です。
問6	答え 1 富岡製糸場 ― 生糸	明治政府は外貨を獲得して国力を高めるため、輸出産業の育成を急ぎました。その中心となったのが生糸（カイコの繭から作られる糸）であり、品質向上と機械技術の普及のために富岡製糸場が設立されました。選択肢にある「綿糸」は、主に国内の衣類原料として後に発展しますが、明治初期の輸出の主役は生糸でした。
問7	答え 1 伊藤博文	欧米視察で近代国家の仕組みを学んだ後、日本の国情に合った憲法を制定するため、君主権の強いドイツの憲法を研究しました。内閣制度の確立や憲法の起草において中心的な役割を果たし、日本の立憲政治の基礎を築いたほか、のちに立憲政友会を組織して政党政治にも関わりました。
問8	答え 1 天皇が国民に授けるという形式をとった欽定憲法である。	大日本帝国憲法は、主権者である天皇が国民（臣民）に与えるという形式をとっており、これを「欽定憲法（きんていけんぽう）」と呼びます。これは君主権の強さを定めたドイツの憲法体制に倣ったもので、主権が国民にある現在の日本国憲法（民定憲法）とは大きく異なる点です。
問9	答え 1 陸奥宗光	幕末に結ばれた不平等条約には、外国人が日本で罪を犯しても日本の法律で裁くことができない領事裁判権の容認が含まれていました。外務大臣を務めた陸奥宗光は、東アジア情勢の変化を背景にイギリスとの交渉を有利に進め、日清戦争が始まる直前の1894年に、この権利の撤廃を含む条約改正を成功させました。
問10	答え 3 君主権が非常に強く、当時の日本の状況に近いと考えられたドイツ（プロイセン）の憲法	伊藤博文は、天皇を中心とした中央集権的な国家体制を築くため、君主権が強いドイツ（プロイセン）の憲法を参考にしました。彼は実際にヨーロッパへ渡って調査を行い、日本の国情に適合する立憲君主制の枠組みを作り上げました。
問11	答え 1 直接国税を一定額以上納める、満25歳以上の男子	大日本帝国憲法の公布後、初めて実施された総選挙では、納税額に基づいた制限選挙制度が採用されました。具体的には、直接国税（地租や所得税）を15円以上納めている満25歳以上の男子にのみ選挙権が与えられていました。これにより、当時の有権者は全人口のわずか1.1%程度に留まっていました。
問12	答え 1 武力による政府打倒の限界が明らかになり、言論によって国会の開設などを求める自由民権運動が主流となった。	西南戦争において、近代的な装備と徴兵制に基づく政府軍が土族の軍隊を破ったことは、もはや武力で政府を倒すことは不可能であるという認識を広めました。これにより、反対運動の矛先は「武力」から、建白書の提出や演説会といった「言論」による自由民権運動へと大きくシフトしていくことになりました。
問13	答え 1 製品：綿糸、原料：綿花	明治時代中期、大阪紡績会社の成功などをきっかけに、蒸気機関を用いた大規模な工場制機械工業が普及しました。これにより綿糸の国内生産量が急増し、1890年には生産量が輸入量を、1897年には輸出量が輸入量を上回りました。この変化に伴い、国内で消費される綿糸を製造するための原料となる綿花の輸入が、貿易構成において大きな割合を占めるようになりました。
問14	答え 1 身分に関わらず実用的な学問を学び、個人が独立することで国家の独立を果たすこと	福沢諭吉は、欧米列強の脅威から日本の独立を守るためには、国民一人ひとりが古い習慣に縛られず、読み書きや計算といった実学を身につけて自立（独立自尊）する必要があると考えました。個人が政府に頼らず自立することが、結果として国全体の力を強めることになるという説いたのです。

- 問1 19世紀末から20世紀初頭にかけての外交の変遷をまとめた記録において、日露戦争が勃発する直前の1902年に、日本がロシアの南下政策に対抗する目的で締結した軍事同盟は何か、選びなさい。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
1. 日英同盟 2. 日韓協約 3. 三国協商 4. 下関条約
- 問2 明治政府の成立から憲法制定に至る過程において、薩摩藩出身の政治家たちは大きな役割を果たしました。1889年に大日本帝国憲法が公布された際の状況について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2020年 大阪公立入試 類似)
1. 薩摩藩出身の黒田清隆が内閣総理大臣を務めていた。 2. 大久保利通が内閣総理大臣として天皇を補佐していた。 3. 大隈重信が憲法草案の作成を主導し、式典を執り行った。 4. 陸奥宗光が初代の内閣総理大臣として憲法を受け取った。
- 問3 大日本帝国憲法では、第一条において「大日本帝国ハ万世一系ノ天皇之ヲ統治ス」と定められ、第四条では天皇が国の元首として「統治権ヲ総攬（そうらん）スル」と規定されました。このように、天皇が国の最高権力者として政治を行う仕組みを何と呼びますか。 (2021年 茨城県公立入試 類似)
1. 天皇主権 2. 国民主権 3. 議会政治 4. 三権分立
- 問4 自由民権運動が全国へと広がりを見せるなか、政府は1881年に「国会開設の勅諭」を出し、10年後に国会を開くことを約束しました。このように政府が運動に対して一定の譲歩を見せた背景にある、当時の運動側の主張として正しいものはどれですか。 (2020年 山形公立入試 類似)
1. 国民の意見を反映させるため、選ばれた議員による議会を早期に設立すべきである。 2. 武力によって政府を打倒し、江戸時代の幕藩体制を復活させるべきである。 3. 外国との不平等条約を改正するため、強力な軍事独裁体制を確立すべきである。 4. 天皇を中心とした政治を否定し、国民が主権を持つ共和制を導入すべきである。
- 問5 1872年に明治政府が公布した「学制」と、同年に福沢諭吉が刊行した『学問のすゝめ』に共通する、当時の教育改革の考え方として最も適切な説明はどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
1. 家柄や身分に関わらず、個人が学ぶことで自立し、社会の発展に貢献することを目指した 2. 欧米の技術を導入しつつも、教育の根本には江戸時代以来の儒教的な道徳を重視した 3. 武士階級のみを対象とした高度な学問を継承し、国家を指導する人材を育成することを目指した 4. 富国強兵を達成するため、全ての子供に軍事訓練と忠誠心を養う教育を義務付けた
- 問6 江戸時代に「天下の台所」と呼ばれ商業の中心地であった大阪周辺では、明治時代以降、私鉄による独自の都市開発が進められました。この開発において、当時の私鉄各社が安定した経営を行うために鉄道事業とあわせて展開した事業の内容として、最も適切なものを選択してください。 (2019年 東京都公立入試 類似)
1. 鉄道の利用者数を増やすため、線路沿いの土地に住宅地や遊園地・宝塚歌劇などの観光施設を開発した。 2. 軍事輸送を優先するため、政府の資金援助を受けて大規模な官営工場の誘致と運営を行った。 3. 貿易を促進するため、駅の周辺に外国人居留地を設け、海外資本による商業ビルを建設した。 4. 都市部の過密化を防ぐため、郊外での鉄道駅建設を制限し、都心部のみに商業機能を集中させた。
- 問7 1877年に西郷隆盛を中心とした士族が武力による抵抗を試みた西南戦争の後、自由民権運動の性質はどのように変化したか。当時の状況を説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2015年 鳥取公立入試 類似)
1. 武力による反乱では政府を倒せないことが明らかになり、言論による政治運動へと主流が移った 2. 政府が士族の特権を完全に認めたため、国会の開設を求める運動は一時的に沈静化した 3. 天皇中心の政治を否定し、フランスのような共和制を樹立することを目指す武力闘争が激化した 4. 開国に反対する尊王攘夷運動と結びつき、外国人を排除しようとする過激な運動へと変化した
- 問8 明治政府が「殖産興業」の政策を推し進める中で、主要な輸出製品であった生糸の品質向上と増産を目的として、関東地方北部の群馬県に設立した官営模範工場の名称として正しいものを選択してください。 (2017年 奈良公立入試 類似)
1. 富岡製糸場 2. 八幡製鉄所 3. 長崎造船所 4. 足尾銅山
- 問9 1881年、明治政府による「国会開設の勅諭」が出されたことを受け、将来の国会開設に備えて板垣退助を党首として結成された、日本で最初の政党を選びなさい。 (2021年 新潟県公立入試 類似)
1. 自由党 2. 立憲改進黨 3. 立憲政友会 4. 愛国党
- 問10 明治時代に設置された「帝国議会」に関する説明として、その性質を正しく述べているものはどれですか。 (2019年 広島公立入試 類似)
1. 明治政府が欧米の近代国家に倣い、憲法に基づいた政治を行うために設置した日本最初の国会 2. 武士による合議制を復活させるために、江戸時代の評定所を改めて設置された機関 3. 全国の労働者が団結して、労働条件の改善を政府に直接要求するために作られた組織 4. 廃藩置県によって失職した旧大名たちが、新しい領地を決定するために集まった会議
- 問11 1889年に大日本帝国憲法が公布され、翌1890年に第1回帝国議会が開設されました。この時、皇族や華族などで構成される貴族院とともに、国民からの選挙によって選出された議員で組織された、もう一方の議院の名称として正しいものを選びなさい。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
1. 衆議院 2. 参議院 3. 枢密院 4. 元老院
- 問12 自由民権運動の展開に関連した次の3つの出来事を、発生した時期が古いものから順に並べたものとして正しいものはどれですか。①板垣退助を党首とする「自由党」が結成される。②「民撰議院設立の建白書」が政府に提出される。③「大日本帝国憲法」が公布される。 (2020年 岐阜公立入試 類似)
1. ② → ① → ③ 2. ① → ② → ③ 3. ② → ③ → ① 4. ③ → ① → ②
- 問13 明治時代初期、西洋の近代思想が紹介されたことで自由民権思想が広まり、国民の権利や政治参加を求める運動が活発になりました。この時期にルソーの思想を紹介し、「東洋のルソー」と呼ばれた人物は誰ですか。 (2021年 奈良公立入試 類似)
1. 中江兆民 2. 福沢諭吉 3. 板垣退助 4. 大隈重信

答え合わせ・解説

問1	答え 1 日英同盟	ロシアは1900年の義和団事件以降も満洲への駐留を続け、朝鮮半島や中国への進出を強めていました。これに対し、東アジアでの利権を守りたいイギリスと、ロシアの脅威を排除したい日本の利害が一致したため、日露戦争直前の1902年に日英同盟が結ばれました。当時「栄光ある孤立」を掲げていたイギリスが他国と同盟を結ぶのは極めて異例のことでした。
問2	答え 1 薩摩藩出身の黒田清隆が内閣総理大臣を務めていた。	大日本帝国憲法が公布された1889年は、藩閥政治が続く中で薩摩藩出身の黒田清隆が内閣を組織していました。大久保利通はそれ以前の明治政府を主導していましたが憲法完成前に亡くなっており、大隈重信は国会の早期開設を求めて政府を追われた経緯があります。また、初代内閣総理大臣は長州藩出身の伊藤博文であり、陸奥宗光は後に外務大臣として条約改正などで活躍する人物です。
問3	答え 1 天皇主権	憲法において「統治権を総攬する（すべてまとめて握る）」と記されている通り、国の最終的な決定権（主権）は天皇にあるとされました。これは、第二次世界大戦後に制定された日本国憲法が「国民主権」を採用している点と対照的な、近代日本の政治制度の大きな特徴です。
問4	答え 1 国民の意見を反映させるため、選ばれた議員による議会を早期に設立すべきである。	運動側は、政府が一部の藩の出身者だけで意思決定を行うことは不当であるとし、国民が選んだ代表による議会（民撰議院）を通じて政治を行うべきだと主張しました。この主張が地方の地主や知識人にも広まり、政府を無視できない規模になったため、政府は国会の開設を約束せざるを得なくなりました。
問5	答え 1 家柄や身分に関わらず、個人が学ぶことで自立し、社会の発展に貢献することを目指した	明治初期の教育改革は、四民平等の考えに基づき、身分や性別に関係なく国民全体が教育を受けることを目指しました。福沢諭吉の『西洋事情』も、生まれながらの身分差ではなく、学問の有無によって人生が決まるという合理的な考え方を示しており、政府の「学制」による近代化政策と歩調を合わせるものでした。これは、個人の能力を高めることで国家の近代化を推し進めようとする当時の啓蒙思想を反映しています。
問6	答え 1 鉄道の利用者数を増やすため、線路沿いの土地に住宅地や遊園地・宝塚歌劇などの観光施設を開発した。	大阪の私鉄（阪急電鉄の小林一三など）は、単に目的地を結ぶだけでなく、自ら需要を創出するビジネスモデルを確立しました。沿線に住宅地を開発して通勤客を確保し、終点に百貨店や遊園地、劇場などを建設して休日の行楽客を呼び込む「沿線開発」によって、大阪を中心とする都市圏の拡大を支えました。官営工場の立地や外国人居留地は、この文脈における大阪の私鉄開発の主目的ではありません。
問7	答え 1 武力による反乱では政府を倒せないことが明らかになり、言論による政治運動へと主流が移った	最大規模の士族反乱であった西南戦争が政府軍によって鎮圧されたことで、不平士族や豪農たちは、武器ではなく「言葉」や「組織」によって国会の開設を求める道を選び、運動は全国的な広がりを見せました。
問8	答え 1 富岡製糸場	明治政府は、外貨を獲得するために生糸の輸出を重視していました。そこで、西洋の技術を導入して品質を安定させるため、日本初の本格的な器械製糸工場を建設しました。これは当時の政府が掲げた、産業を育成する「殖産興業」の代表的な取り組みです。
問9	答え 1 自由党	自由民権運動が盛り上がる中、1880年に結成された国会期成同盟をもとに、翌年の1881年に結成されました。フランス流の自由主義を掲げ、主権在民に近い急進的な主張を特徴としました。同時期に大隈重信が結成した立憲改進黨と並び、初期の政党政治を支える存在となりました。
問10	答え 1 明治政府が欧米の近代国家に倣い、憲法に基づいた政治を行うために設置した日本最初の国会	帝国議会は、自由民権運動の高まりや、国際的な地位向上を目的として、1890年に初めて開設されました。これはアジアで最初の本格的な議会制度であり、憲法に従って政治を行う「立憲政治」の根幹をなすものでした。衆議院と貴族院の二院制で構成されており、国民から選ばれた議員（当時は一定以上の納税者に限る）が国政に関与する道が開かれました。
問11	答え 1 衆議院	明治憲法下の帝国議会は、二院制をとっていました。一方は皇族・華族・天皇が任命した勅任議員から成る「貴族院」で、もう一方は一定の納税額を満たした男子による選挙で選ばれた「衆議院」です。現代の参議院は、戦後の日本国憲法制定に伴って設置されたものであり、戦前の帝国議会には存在しません。
問12	答え 1 ② → ① → ③	自由民権運動は、まず1874年に板垣退助らが「民撰議院設立の建白書」を提出したことから始まります。その後、運動の組織化が進み、1881年に日本初の政党である「自由党」が結成されました。政府はこうした動きに対し、1889年に「大日本帝国憲法」を公布し、翌年には第1回衆議院議員総選挙を実施して、立憲制の形を整えました。
問13	答え 1 中江兆民	中江兆民は、フランスの思想家ルソーが唱えた「社会契約論」を訳し、主権在民の考えを日本に紹介しました。この思想は自由民権運動の理論的な支柱となり、国民が自らの手で政治を変えようとする意識を育む大きな要因となりました。

- 問1 明治政府が欧米の文化や技術を取り入れるために招いた「お雇い外国人」の一人で、1876年に札幌農学校に赴任したクラークなどと同様に日本の近代化に寄与しながらも、日本の伝統文化を高く評価した人物がいます。岡倉天心とともに日本美術の価値を再発見し、古美術の保護や東京美術学校の設立に尽力したこのアメリカ人の名前を答えなさい。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
1. フェノロサ 2. モース 3. ナウマン 4. コンドル
-
- 問2 1905年のポーツマス条約締結によって日露戦争が終結した後、日本が東アジアにおける権益を拡大した出来事として、韓国に対する政策で適切なものはどれですか。 (2017年 佐賀公立入試 類似)
1. 韓国統監府を設置し、外交権を握るなどして韓国を保護国とした 2. 下関条約を締結し、清に韓国の独立を認めさせた 3. 三国干渉を受け入れ、遼東半島を清に返還した 4. シベリア出兵を行い、朝鮮半島からロシア勢力を完全に排除した
-
- 問3 明治時代後半、日露戦争の戦費調達を目的とした増税が、日本の民主主義や選挙制度に与えた影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2019年 島根公立入試 類似)
1. 増税によって直接国税の納税額が基準を満たす者が増えたため、有権者の割合が拡大した。 2. 重税に反対する一揆が全国で激化し、政府は納税額による制限を15円以上に引き上げた。 3. 増税への見返りとして、25歳以上のすべての男女に選挙権を認める普通選挙が実施された。 4. 地租の増税に苦しむ地主層が選挙権を放棄したため、有権者数は1900年代を通じて減少した。
-
- 問4 1901年に北九州で操業を開始した、官営の八幡製鉄所が建設された背景とその役割について述べた文として、最も適切なものを答えなさい。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
1. 日清戦争の賠償金を用いて建設され、鉄鋼の国産化を実現することで重工業の発展を支えた。 2. 殖産興業政策の一環として、民間の資本のみを活用して設立された日本初の近代的民営工場である。 3. 日露戦争の勝利を記念して、中国から輸入した鉄鉱石を加工するために東北地方に設置された。 4. 第二次世界大戦後の高度経済成長期に、輸出を目的とした鉄鋼生産を強化するために建設された。
-
- 問5 1885年から1899年にかけての日本の貿易統計において、輸入総額に占める綿糸の割合は28.2%から2.8%へと大幅に減少する一方で、原料となる綿花の輸入割合が増加しました。このような貿易構造の変化が起こった背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2019年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 製糸業が衰退したことにより、絹織物の生産が綿織物に取って代わられたため。 2. 政府が綿糸の輸入を全面的に禁止し、国産品のみを使用するよう国民に義務付けたため。 3. 大規模な紡績会社が設立されるなど紡績業が発達し、国内での生産体制が整ったため。 4. 重化学工業化が急速に進んだ結果、綿糸よりも鉄鋼や機械の輸入が優先されたため。
-
- 問6 明治政府が1875年にロシアとの間で結んだ、千島列島をすべて日本領とする代わりに、樺太（サハリン）における日本の権利を放棄してロシア領とすることを定めた条約は何か。 (2021年 北海道公立入試 類似)
1. 樺太・千島交換条約 2. ポーツマス条約 3. 日露和親条約 4. 日露通商航海条約
-
- 問7 1903年から1905年にかけての日本の財政状況を見ると、軍事費が約1513（単位：千万円）から7306へと約5倍に急増し、国民所得に占める税負担率も18パーセントから23パーセントへと上昇していました。このように多大な経済的負担を強いられた国民が、日露戦争の講和条約であるポーツマス条約の内容に対して不満を爆発させた最大の理由はどれですか。 (2026年 愛媛公立入試 類似)
1. ロシアから戦費を補填するための賠償金を得られなかったから 2. 樺太（サハリン）の南半分を譲り受けることができなかったから 3. 韓国（大韓帝国）に対する指導権をロシアに認めさせられなかったから 4. 条約の締結によって関税自主権を完全に失うことになったから
-
- 問8 明治政府が日本の産業の近代化を推し進める「殖産興業」の一環として、1872年に群馬県に設立した、生糸の品質向上と増産を目指した施設の名称を選びなさい。 (2026年 岐阜公立入試 類似)
1. 富岡製糸場 2. 八幡製鉄所 3. 長崎造船所 4. 足尾銅山
-
- 問9 明治政府は、欧米諸国との条約改正に向けた国内の基盤を整えるため、様々な近代化政策を行いました。条約改正の予備交渉を兼ねて派遣された使節団と、殖産興業の一環として輸出用の高品質な生糸を生産するために設立された官営模範工場の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 長野県公立入試 類似)
1. 岩倉使節団と富岡製糸場 2. 遣欧使節と八幡製鉄所 3. 小村寿太郎と足尾銅山 4. 陸奥宗光と長崎造船所
-
- 問10 江戸時代後期から明治時代にかけての日露関係における出来事について、時期の古いものから順に正しく並んでいるものはどれか。 (2021年 北海道公立入試 類似)
1. ラクスマンが根室に来航し、明治時代に樺太・千島交換条約が結ばれ、日露戦争後にポーツマス条約で南樺太を獲得した。 2. 樺太・千島交換条約で千島列島を領土とし、その後にラクスマンが来航し、ポーツマス条約によって全樺太をロシア領とした。 3. ポーツマス条約で南樺太を獲得した後、明治政府がロシアと樺太・千島交換条約を結び、江戸時代にラクスマンが根室に来航した。 4. ラクスマンの来航により樺太の領有が認められ、明治時代にポーツマス条約、続いて樺太・千島交換条約の順で国境が確定した。
-
- 問11 大日本帝国憲法下の統治機構において、天皇の協賛機関として設置された帝国議会は二院制をとっていました。国民の選挙によって選ばれる衆議院に対し、皇族や華族、および天皇から直接任命された議員などによって構成された議院の名称を答えなさい。 (2017年 大分県公立入試 類似)
1. 貴族院 2. 参議院 3. 元老院 4. 枢密院
-
- 問12 明治政府が官営工場を建設するなどして「殖産興業」を推し進めた主な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 新潟県公立入試 類似)
1. 欧米の技術を積極的に取り入れることで産業を近代化させ、経済力をつけることで軍事力の強化を図るため 2. 土地の所有者に地券を発行し、収穫量に関わらず現金で税を納めさせることで、政府の財政を安定させるため 3. 江戸時代の封建的な身分制度を廃止し、四民平等の考えを広めることで国民の自由な経済活動を促すため 4. 仏教を排除して神道を国教化し、天皇を中心とした国民の精神的な統合を図ることで国家の基盤を固めるため
-
- 問13 明治政府は1881年に国会開設の勅諭を出して10年後の国会開設を約束しましたが、それに向けた憲法調査や行政組織の整備も並行して行われました。この時期、ドイツ（プロイセン）などの憲法を調査するためにヨーロッパへ派遣され、帰国後の1885年に初代内閣総理大臣として内閣制度を創設した人物を次の中から選びなさい。 (2019年 新潟県公立入試 類似)
1. 伊藤博文 2. 板垣退助 3. 大隈重信 4. 岩倉具視

答え合わせ・解説

問1	答え 1 フェノロサ	明治初期の日本は欧化主義の影響で、伝統的な日本美術が軽視され、多くの文化財が破壊されたり海外へ流出したりしていました。哲学者として来日したフェノロサは、その美しさに感銘を受けて岡倉天心とともに文化財調査を行い、日本美術の体系化と保護、そして教育体制の整備に大きな役割を果たしました。
問2	答え 1 韓国統監府を設置し、外交権を握るなどして韓国を保護国とした	日露戦争後の1905年、日本はアメリカやイギリスから韓国における指導権を認められたことを背景に、第2次日韓協約を締結しました。これにより、漢城（ソウル）に韓国統監府を設置して保護国とし、1910年の韓国併合へとつながる基礎を固めました。下関条約や三国干渉は日清戦争直後の出来事であり、シベリア出兵はロシア革命後の対応であるため、日露戦争直後の東アジア情勢の説明としては不適切です。
問3	答え 1 増税によって直接国税の納税額が基準を満たす者が増えたため、有権者の割合が拡大した。	日露戦争期の日本では、地租や所得税、営業税などのあらゆる税金が引き上げられました。当時の衆議院議員選挙法では、選挙権を得るために「直接国税10円以上」を納める必要があったため、増税によって意図せずしてこの基準をクリアする国民が増えました。この現象は、国民の政治参加への意識を高める一助となり、のちの大正デモクラシーや普通選挙運動へとつながる背景の一つとなりました。
問4	答え 1 日清戦争の賠償金を用いて建設され、鉄鋼の国産化を実現することで重工業の発展を支えた。	明治政府は、軍事力の強化や鉄道建設などのために不可欠な鉄鋼の自給自足を目指しました。1895年に清から支払われた賠償金を資金に充て、1901年に操業を開始したこの製鉄所は、政府が直接運営する「官営」の工場でした。場所として北九州（八幡）が選ばれたのは、近くに筑豊炭田があり燃料の石炭を確保しやすかったことや、原料となる鉄鉱石を中国から輸入するのに便利な港があったためです。
問5	答え 3 大規模な紡績会社が設立されるなど紡績業が発達し、国内での生産体制が整ったため。	1880年代後半、大阪紡績会社などの大規模な工場が設立され、蒸気機関を用いた機械による大規模な紡績業が発展しました。これにより国内での綿糸の生産量が増加し、製品としての綿糸を輸入する必要がなくなったため、統計上では製品の輸入が減り、代わりに原料である綿花の輸入が増加することとなりました。これは日本の軽工業における工業化（産業革命）を象徴する動きです。
問6	答え 1 樺太・千島交換条約	この条約は、当時ロシアとの間で帰属が不明確であった北方地域の領有権を整理するために結ばれた。日本は樺太全島をロシア領と認める代わりに、千島列島（占守島から得撫島まで）のすべてを領有することに合意した。のちの日露戦争後に結ばれたポーツマス条約による南樺太の譲渡とは、領土の範囲や経緯が異なる。
問7	答え 1 ロシアから戦費を補填するための賠償金を得られなかったから	日露戦争では、それまでの日清戦争とは異なり、国民は多額の増税や公債の引き受けを強いられました。国民は勝利による「賠償金」でその負担が報われることを強く期待していましたが、小村寿太郎が全権として出席したポーツマス条約では、ロシアに賠償金を支払う能力がなかったため、一銭も得ることができませんでした。このことが国民の大きな失望と怒りを買い、暴動へとつながりました。
問8	答え 1 富岡製糸場	明治政府は、欧米から最新の機械や技術を導入するために、外貨を獲得する必要がありました。当時、生糸は日本の主要な輸出製品であったため、フランスの技術を取り入れた官営模範工場を群馬県に建設し、全国の製糸技術の模範としました。
問9	答え 1 岩倉使節団と富岡製糸場	岩倉具視を特命全権大使とする使節団は、欧米の進んだ制度を視察するとともに条約改正の打診を行いました。また、外貨を獲得して国力を高めるために設立された富岡製糸場などは、日本の経済的・産業的な近代化を象徴する存在となり、こうした実力の向上が、後の不平等条約の撤廃へとつながる外交上の説得力となりました。
問10	答え 1 ラクスマンが根室に来航し、明治時代に樺太・千島交換条約が結ばれ、日露戦争後にポーツマス条約で南樺太を獲得した。	1792年にロシア使節のラクスマンが根室に来航し、江戸幕府に通商を求めたのが最初である。明治維新後の1875年には、国境を確定させるために樺太・千島交換条約が結ばれ、樺太をロシア領、千島列島を日本領とした。さらに日露戦争後の1905年、ポーツマス条約によって北緯50度以南の樺太（南樺太）が日本へ譲渡された。
問11	答え 1 貴族院	明治憲法下の帝国議会は、衆議院と貴族院の二つの議院で構成されていました。衆議院が納税額などの条件を満たした国民による選挙で選ばれたのに対し、貴族院は皇族・華族・勅任議員（天皇が任命した功労者や多額納税者）によって組織されていました。これは、民意が直接反映される衆議院に対し、保守的な勢力を置くことで政治の安定を図る目的がありました。
問12	答え 1 欧米の技術を積極的に取り入れることで産業を近代化させ、経済力をつけることで軍事力の強化を図るため	明治政府の最大の目標は、欧米諸国と対等に渡り合える「富国強兵」を実現することでした。その土台として、まずは国主導で機械工業や製糸業などの近代産業を育成する必要がありました。そのため、政府が直接資本を投じて官営模範工場を建設し、欧米の優れた機械や技術、技術者を導入して、国内の民間産業が発展するための手本としました。選択肢にある税制の安定は地租改正、身分制度の廃止は四民平等の目的です。
問13	答え 1 伊藤博文	国会開設に向けた準備として、政府は君権の強いドイツ（プロイセン）の憲法を模範とすることを決定しました。この調査を指揮したのが伊藤博文であり、彼は帰国後、行政の効率化と責任所在の明確化を図るために、従来の太政官制を廃止して内閣制度を確立しました。板垣退助は自由党を結成した人物、大隈重信は立憲改進黨を結成し開拓使官有物払下げ事件で政府を去った人物です。

- 問1 1915年に石井菊次郎が外務大臣に就任するより以前に起きた、日露間の国境画定や領土に関する出来事を古い順に正しく並べたものを選んでください。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 日露通好条約による国境画定 → 樺太・千島交換条約の締結 → ポーツマス条約による南樺太の獲得 | 2. 樺太・千島交換条約の締結 → 日露通好条約による国境画定 → ポーツマス条約による南樺太の獲得 | 3. 日露通好条約による国境画定 → ポーツマス条約による南樺太の獲得 → 樺太・千島交換条約の締結 | 4. ポーツマス条約による南樺太の獲得 → 樺太・千島交換条約の締結 → 日露通好条約による国境画定 |
|--|--|--|--|
- 問2 明治時代、文明開化の流れの中で日本の伝統的な美術も大きな変革期を迎えました。この時代、岡倉天心らとともに活動し、西洋画の技法を積極的に取り入れることで、伝統的な手法に縛られない新しい日本画の表現を追求した人物は誰ですか。 (2025年 山口公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|----------|---------|
| 1. 横山大観 | 2. 雪舟 | 3. 東洲斎写楽 | 4. 菱川師宣 |
|---------|-------|----------|---------|
- 問3 イギリスの探検家イザベラ・バードが執筆した『日本奥地紀行』において、彼女がその独自の文化や風習を高く評価し、記録の主な対象とした地域と民族の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 栃木公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------|-------------|----------------|--------------|
| 1. 北海道のアイヌ民族 | 2. 沖縄県の琉球民族 | 3. 小笠原諸島の欧米系島民 | 4. 鹿児島県の薩摩武士 |
|--------------|-------------|----------------|--------------|
- 問4 イギリスと日本の産業革命を比較した記録によると、両国では共通して、工場での長時間労働や低賃金、児童労働、そして都市部での貧困といった深刻な課題が発生しました。こうした資本主義の矛盾を批判し、生産手段を社会で共有することで平等な社会を目指そうとして生まれた思想を何といいますか。 (2025年 千葉公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|------------|
| 1. 社会主義 | 2. 自由主義 | 3. 帝国主義 | 4. ナショナリズム |
|---------|---------|---------|------------|
- 問5 田中正造が足尾銅山鉱毒事件をめぐり、国会などで政府を厳しく批判した理由として、当時の社会背景をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2021年 鳥根公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 銅の生産と輸出をさらに増やすため、鉱山の管理権を民間から政府へ移すべきだと考えたから。 | 2. 富国強兵や産業の発展を優先し、農民の生活や健康に甚大な被害を与えている政府の姿勢を問題視したから。 | 3. 渡良瀬川の氾濫を防ぐための治水工事を中断し、その予算を軍事費に回すよう提案するため。 | 4. 鉱山で働く労働者の賃金を引き上げ、欧米並みの労働環境を整えることが近代化の条件だと主張したから。 |
|--|--|---|---|
- 問6 1886年に和歌山県沖で起きたノルマントン号事件では、沈没したイギリス船からイギリス人船員が脱出した一方で、日本人乗客25名全員が溺死するという惨事が起きました。この事件でイギリス人船長に軽い刑罰しか科されなかった背景にある、幕末に結ばれた不平等条約の内容を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2022年 三重公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 日本国内で外国人が犯罪を犯しても、日本側には裁判権がなく、その国の領事が裁判を行う制度 | 2. 日本が輸入品に対して自国で自由に関税率を決めることができず、相手国との合意が必要な制度 | 3. 他国と条約を結んで有利な条件を与えた場合、その条件が自動的に相手国にも適用される制度 | 4. 外国人が指定された居留地を離れて、日本国内を自由に旅行することを禁止する制度 |
|--|--|---|---|
- 問7 日清戦争後、ロシア・ドイツ・フランスの3国が日本に対して行った「三国干涉」の内容について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2024年 和歌山公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|----------------------------|-----------------------------|----------------------------------|
| 1. 日本が獲得した遼東半島を、清に返還するよう求めた。 | 2. 日本が獲得した台湾を、清に返還するよう求めた。 | 3. 日本に対し、朝鮮の独立を直ちに認めるよう求めた。 | 4. 日本に対し、山東半島にあるドイツの権益を認めるよう求めた。 |
|------------------------------|----------------------------|-----------------------------|----------------------------------|
- 問8 明治政府が富岡製糸場などの「官営模範工場」を各地に建設した目的として、当時の背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2016年 鳥取公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 民間資本が不足していたため、政府が率先して西洋の機械や技術を導入し、それを民間に普及させるため。 | 2. 江戸時代から続く伝統的な手作業による生産工程を、国が保護・管理することで外貨を獲得するため。 | 3. 失業した武士たちをすべて工場労働者として雇用し、士族の反乱を未然に防ぐための救済策とするため。 | 4. 外国製品の輸入を完全に禁止し、国内市場を政府の管理下に置くことで自給自足の体制を築くため。 |
|---|---|--|--|
- 問9 1872年に公布された「学制」の目的や背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 近代国家の建設を目指し、身分や性別の区別なく教育を受けさせるために、全国に小学校を設立することを目指した。 | 2. 天皇への忠誠心や愛国の精神を国民に浸透させるため、道徳教育を重視した教育指針を全国に示した。 | 3. 地租改正による税収の安定化を背景に、農村部の子どもたちを労働力から解放して、農業技術のみを教える学校を整備した。 | 4. 徴兵制度を円滑に進めるため、男子のみを対象として全国の寺子屋を軍事訓練の拠点へと再編した。 |
|--|---|---|--|
- 問10 明治時代後半、日露戦争の前後にかけて、ヨーロッパの影響を受けつつ、個人の感情や個性を尊重し、自由な表現を求める文芸上の動きが盛んになりました。このような思潮を何と呼びますか。 (2016年 愛媛公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|-------------|
| 1. ロマン主義 | 2. 写実主義 | 3. 自然主義 | 4. プロレタリア文学 |
|----------|---------|---------|-------------|
- 問11 日清戦争後の産業発展において、官営の八幡製鉄所が果たした役割について述べた文として、背景や当時の状況をふまえて正しいものを選びなさい。 (2018年 和歌山公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--------------------------------------|--|--------------------------------------|
| 1. 全国の鉄鋼生産高の大部分を占める大規模な生産を行い、輸入への依存度を下げた。 | 2. 欧米諸国から鉄鋼を大量に輸入し、それを国内の造船所に安く転売した。 | 3. 日露戦争の勝利を受けて、中国の漢冶萍鉄鋼所から得た鉄鉱石をすべて輸出に回した。 | 4. 富岡製糸場と並ぶ民営工場の模範として、軽工業の技術向上に貢献した。 |
|---|--------------------------------------|--|--------------------------------------|
- 問12 1911年に発生した辛亥革命の指導者であり、民族の独立・民権の伸張・民生の安定を掲げた「三民主義」を唱えた人物は誰ですか。 (2019年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|--------|--------|
| 1. 孫文 | 2. 毛沢東 | 3. 袁世凱 | 4. 蒋介石 |
|-------|--------|--------|--------|
- 問13 日清戦争を終結させた下関条約の内容と、その後の国際情勢について述べた文として、正しい背景や因果関係を示しているものはどれですか。 (2024年 長崎公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 清が朝鮮の独立を認めたことで、朝鮮に対する清の支配権が否定され、日本は遼東半島や台湾などを獲得した。 | 2. 日本がロシアから樺太の南半分を譲り受けることが決まり、これに反発した清が遼東半島の返還を求めた。 | 3. 条約によって賠償金を得る代わりに領土の割譲は行わないこととし、東アジアの平和を維持する体制を整えた。 | 4. 日本が獲得した遼東半島に対し、イギリス・アメリカ・フランスが東洋の平和を乱すとして返還を要求した。 |
|---|---|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 日露通好条約による国境画定 → 樺太・千島交換条約の締結 → ポーツマス条約による南樺太の獲得	日露間の領土交渉は、まず幕末の1855年に日露通好条約が結ばれ、択捉島以南を日本領、得撫島以北をロシア領とし、樺太を境界なしの混住地としました。次に1875年の樺太・千島交換条約で、樺太をロシア、千島全域を日本領と交換しました。その後、1905年のポーツマス条約により、日露戦争に勝利した日本が南樺太を獲得しました。1918年のシベリア出兵などはこれらの後の出来事です。
問2	答え 1 横山大観	明治時代には、欧米の文化が流入する一方で、日本の伝統文化を見直す動きも現れました。岡倉天心に師事した横山大観は、それまでの日本画にはなかった西洋画的な色彩感覚や空間表現（「朦朧体」と呼ばれる描法など）を試み、近代における新しい日本画のあり方を確立しました。選択肢にある雪舟は室町時代の水墨画家、東洲斎写楽と菱川師宣は江戸時代の浮世絵師であり、活躍した時代が異なります。
問3	答え 1 北海道のアイヌ民族	バードは当時の「未開の地」を探索することに情熱を注いでおり、特に北海道に住むアイヌ民族に対して強い関心を持ちました。彼女はアイヌの人々の生活に密着し、その豊かな精神文化や伝統を克明に記述しました。選択肢にある沖縄や小笠原も日本の歴史において重要な地域ですが、彼女の代表作である『日本奥地紀行』における主要な調査対象は北海道のアイヌ民族です。
問4	答え 1 社会主義	産業革命期には、急速な工業化の一方で労働者が過酷な環境に置かれる「社会問題」が深刻化しました。これに対し、労働者の権利を守り、格差のない社会を実現しようとする考え方が広く普及しました。
問5	答え 2 富国強兵や産業の発展を優先し、農民の生活や健康に甚大な被害を与えている政府の姿勢を問題視したから。	明治政府は近代化のための外貨獲得手段として銅の輸出を重視しており、足尾銅山は重要な産業拠点でした。そのため、鉱毒被害が明らかになっても操業停止などの抜本的な対策を避け、産業発展を優先しました。田中正造は、国民の生命や財産を守るべき政府が、産業（資本家）を優先して犠牲を強いている矛盾を鋭く追及しました。
問6	答え 1 日本国内で外国人が犯罪を犯しても、日本側には裁判権がなく、その国の領事が裁判を行う制度	幕末に結ばれた日米修好通商条約などの不平等条約には、領事裁判権（治外法権）が認められていました。これにより、日本国内で罪を犯した外国人を日本の法律で裁くことができず、ノルマントン号事件のような不当な判決を招くことになりました。この事件をきっかけに、日本国内では条約改正を求める国民の声が急速に高まり、明治政府の外交交渉を後押しすることとなりました。
問7	答え 1 日本が獲得した遼東半島を、清に返還するよう求めた。	ロシアは自国の南下政策を有利に進めるため、日本が大陸へ進出することを警戒しました。そのため、フランスやドイツとともに、日本が下関条約で得た遼東半島を清に返すよう圧力をかけました。日本国内ではこの干渉に対する不満が高まり、「臥薪嘗胆（がしんしょうたん）」を合言葉に、ロシアへの対抗心を強めていくこととなります。
問8	答え 1 民間資本が不足していたため、政府が率先して西洋の機械や技術を導入し、それを民間に普及させるため。	明治初期の日本では、民間の企業が西洋の最新機械を導入するだけの資金や技術を持っていませんでした。そのため、政府が自ら工場をつくり、外国人技師を招いて最新の技術を実演・教育する「模範」を示す必要がありました。こうして育成された技術者や技術が民間に広まることで、日本の近代産業は急速に発展しました。
問9	答え 1 近代国家の建設を目指し、身分や性別の区別なく教育を受けさせるために、全国に小学校を設立することを目指した。	明治政府が掲げた「邑（むら）に不学の戸なく、家に不学の人なからしめん」という理念に示される通り、学制は実益を重視し、国民全員が知識を身につけることで国力を強めることを目的としていました。天皇への忠誠を強調する教育方針は、後の1890年に発布された「教育勅語」によって強化されたものであり、学制の時点では近代的な知識の習得が優先されていません。
問10	答え 1 ロマン主義	日露戦争を挟む明治時代後半から大正時代にかけて、それまでの客観的な描写を重視する考え方にに対し、人間の情熱や個性を重んじる新しい文学の流れが生まれました。これをロマン主義と呼び、日本の近代文学の発展に大きな役割を果たしました。
問11	答え 1 全国の鉄鋼生産高の大部分を占める大規模な生産を行い、輸入への依存度を下げた。	八幡製鉄所は、1910年代前半において国内生産高の約86%（22.3万トン中19.2万トン）を担う巨大な生産拠点でした。この大規模な国内生産により、それまで海外に頼っていた鉄鋼の自給率が大幅に向上し、日本の重工業を支える基盤となりました。なお、八幡製鉄所は民営ではなく「官営」であり、軽工業ではなく「重工業」の象徴です。
問12	答え 1 孫文	孫文は革命の指導者として、中国における新しい国家建設の理念である三民主義を提唱しました。辛亥革命の結果、彼は南京で樹立された中華民国の臨時大總統に就任しました。選択肢にある毛沢東はのちに中華人民共和国を建国した人物であり、袁世凱は革命後に孫文から実権を譲り受けた軍閥の指導者です。
問13	答え 1 清が朝鮮の独立を認めたことで、朝鮮に対する清の支配権が否定され、日本は遼東半島や台湾などを獲得した。	下関条約の第1条では、清が「朝鮮の完全無欠なる独立」を認めることが明記されました。これにより清の宗主権が否定され、日本の朝鮮への影響力が強まりました。また、日本は賠償金のほかに遼東半島、台湾、澎湖諸島を獲得しましたが、遼東半島についてはロシア・ドイツ・フランスの「三国干渉」によって、条約直後に清へ返還することとなりました。

- 問1 1895年に結ばれた下関条約において、日本は清から台湾や澎湖諸島などの領土を譲り受けましたが、その直後にロシア・ドイツ・フランスの3国から圧力を受け、やむなく清に返還することになった地域はどこですか。 (2021年 福岡県公立入試 類似)
1. 遼東半島 2. 台湾 3. 澎湖諸島 4. 江華島
-
- 問2 1894年に陸奥宗光外相がイギリスとの間で調印し、長年の課題であった不平等条約の改正を大きく前進させた内容として、正しいものはどれですか。 (2015年 佐賀公立入試 類似)
1. 領事裁判権を撤廃し、日本国内の外国人に対しても裁判権を行使できるようにした。 2. 関税自主権を完全に回復し、日本が自由に輸入関税の税率を決められるようにした。 3. 下関条約により、遼東半島や台湾を領有することを国際的に認めさせた。 4. ポーツマス条約の締結により、樺太の南半分を日本領とすることを確定させた。
-
- 問3 ポーツマス条約によって日本が獲得した「南満州鉄道」などの利権をめぐり、その後の日本の大陸政策がどのように変化したか、背景や目的を含めた説明として正しいものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
1. 獲得した鉄道や租借地を経営するため「南満州鉄道株式会社」などを設立し、大陸進出の拠点とした 2. アメリカの提案を拒否して鉄道の単独経営を強行したため、国際連盟から即座に脱退を勧告された 3. ロシアとの共同経営を行うことで、清との軍事的な衝突を回避する緩衝地帯として活用した 4. 獲得した利権をすべて清に返還することで、アジア諸国との連携を深める「アジア主義」へ転換した
-
- 問4 明治維新後の日本において、岩倉使節団の一員として欧米の諸制度を視察し、帰国後は大日本帝国憲法の制定に尽力するとともに、1885年に創設された内閣制度において初代内閣総理大臣に就任した人物として正しいものを選びなさい。 (2023年 岐阜公立入試 類似)
1. 伊藤博文 2. 板垣退助 3. 大久保利通 4. 大隈重信
-
- 問5 明治時代の産業革命が進む中で、製糸工場などで働く女性や年少者の過酷な労働実態が社会問題となりました。これを受けて1911年に制定された、日本で最初の労働者保護法を何といいますか。 (2024年 愛媛公立入試 類似)
1. 工場法 2. 労働基準法 3. 治安警察法 4. 国家総動員法
-
- 問6 明治時代に設置された「帝国議会」に関する説明として、その性質を正しく述べているものはどれですか。 (2019年 広島公立入試 類似)
1. 明治政府が欧米の近代国家に倣い、憲法に基づいた政治を行うために設置した日本最初の国会 2. 武士による合議制を復活させるために、江戸時代の評定所を改めて設置された機関 3. 全国の労働者が団結して、労働条件の改善を政府に直接要求するために作られた組織 4. 廃藩置県によって失職した旧大名たちが、新しい領地を決定するために集まった会議
-
- 問7 明治時代、足尾銅山から流出した有害物質が渡良瀬川周辺の農地や人々に甚大な被害を及ぼした「足尾銅山鉍毒事件」において、被災した農民の窮状を救うために衆議院議員を辞職し、明治天皇に直接訴え（直訴）を行おうとした人物は誰ですか。 (2018年 岐阜公立入試 類似)
1. 田中正造 2. 板垣退助 3. 大隈重信 4. 渋沢栄一
-
- 問8 1886年にイギリスの貨物船が和歌山県沖で沈没した際、日本人乗客全員が溺死した一方で、イギリス人の船長や船員は救命艇で脱出しました。この事件において、外国人が日本で犯罪を犯しても、その国の領事が裁判を行う制度によってイギリス人船長が軽い刑となったことで、不平等条約の改正を求める世論を大きく高めることになった出来事を何といいますか。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)
1. ノルマントン号事件 2. 日比谷焼打ち事件 3. 生麦事件 4. マリア・ルス号事件
-
- 問9 日清戦争後の日本の産業革命において、重工業の発展を象徴する官営製鉄所の設立背景を説明した文として、正しいものはどれですか。 (2024年 北海道公立入試 類似)
1. 下関条約で得た賠償金を元手に、北九州に建設された。 2. 日露戦争の勝利によって得た賠償金を元手に、北九州に建設された。 3. 欧米列強からの借款（借金）を主な財源として、北九州に建設された。 4. 地租改正による増税分を主な財源として、北九州に建設された。
-
- 問10 1890年から1900年にかけて、日本の鉄道営業線が大きく拡大した背景として、この時期の産業の動向をふまえて説明したものとして適切なものはどれですか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
1. 軽工業を中心とする産業革命が進展し、原材料の輸送や製品の全国的な流通が必要になったため。 2. 高度経済成長に伴い、都市間を結ぶ新幹線網の整備が国民の生活において不可欠となったため。 3. 世界恐慌に対応するため、政府が公共事業として鉄道建設を行い失業者の救済を図ったため。 4. 重化学工業の発展に必要な鉄鉱石や石炭を、海外から輸入するための港湾設備と鉄道を直結させる必要があったため。
-
- 問11 大日本帝国憲法下の統治体制において、立法権を担う帝国議会は構成していた二つの議院の組み合わせとして正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2024年 山口公立入試 類似)
1. 衆議院と貴族院 2. 衆議院と参議院 3. 元老院と衆議院 4. 立憲政友会と憲政本党
-
- 問12 大日本帝国憲法下の帝国議会は、衆議院と貴族院の二院制をとっていました。この二つの議院の関係や仕組みについて説明した文として、正しいものを次の中から選んでください。 (2021年 三重公立入試 類似)
1. 衆議院は公選（選挙）によって選ばれた議員で構成されたが、貴族院は皇族や華族、天皇に任命された議員などで構成されていた。 2. 衆議院と貴族院はどちらも、満25歳以上のすべての男女による普通選挙によって選出された議員で構成されていた。 3. 衆議院には予算先議権が認められておらず、すべての法案や予算案は必ず貴族院から先に審議を始めなければならなかった。 4. 衆議院で可決された法案が貴族院で否決された場合、衆議院で3分の2以上の賛成があれば、貴族院の議決を無効にできた。
-
- 問13 1872年の鉄道開通から1965年の名神高速道路全線開通までの交通の発展と、当時の国際情勢を整理した歴史の流れについて述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 群馬公立入試 類似)
1. 鉄道が日本で初めて開通してから約20年後、朝鮮半島での動乱を機に日清戦争が始まった。 2. 1894年に日清戦争が始まると同時に、日本国内では東海道新幹線が全線開通した。 3. 日露戦争の終結直後に、甲午農民戦争をきっかけとした日清戦争が勃発した。 4. 名神高速道路が全線開通した1960年代に、日本は清との間で日清戦争を戦っていた。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 遼東半島	日清戦争に勝利した日本は、下関条約によって遼東半島、台湾、澎湖諸島を獲得しました。しかし、東アジアへの進出を狙っていたロシアは、ドイツ・フランスと共に日本に対して遼東半島を清へ返すよう要求しました。これを三国干渉と呼び、日本はこの要求を受け入れることとなりました。
問2	答え 1 領事裁判権を撤廃し、日本国内の外国人に対しても裁判権を行使できるようにした。	明治政府は、欧米諸国に認められていた領事裁判権（治外法権）の撤廃を求めて交渉を続け、1894年の日英通商航海条約によってようやくその合意を取り付けました。これにより、日本国内で外国人が犯罪を犯した場合でも日本の法律で裁くことが可能になり、日本の国際的地位が向上しました。なお、もう一つの課題であった「関税自主権の回復」が完全に達成されるのは、さらに後の1911年（小村寿太郎外相の時）となります。
問3	答え 1 獲得した鉄道や租借地を経営するため「南満州鉄道株式会社」などを設立し、大陸進出の拠点とした	日本はポーツマス条約で得た鉄道の利権を管理・経営するため、半官半民の「南満州鉄道株式会社（満鉄）」を設立しました。この会社は単なる鉄道事業だけでなく、沿線の開発や炭鉱運営、さらには調査機関としての役割も担い、日本の中国東北部（満州）への進出を支える重要な柱となりました。アメリカからは鉄道の共同経営提案（ハリマン案）がありましたが、日本側がこれを拒否したことは、のちの日米関係の悪化の一因となりましたが、国際連盟の脱退はさらに後の1930年代の出来事です。
問4	答え 1 伊藤博文	長州藩出身の彼は、岩倉使節団への参加を通じて西洋の近代国家を目の当たりにし、その後、ドイツ（プロイセン）の憲法を範として大日本帝国憲法の起草を主導しました。1885年には内閣制度を確立させ、自ら初代内閣総理大臣に就任することで、日本の立憲君主制の基礎を築きました。選択肢にある大久保利通は使節団に参加していますが内閣制度発足前に亡くなっており、板垣退助や大隈重信は使節団の期間中は留守政府を預かっていました。
問5	答え 1 工場法	日清・日露戦争を経て産業革命が進展した日本では、安価な労働力として女性や子どもが長時間働かされる事態が常態化していました。こうした状況を改善し、持続可能な生産体制を整える必要があったことから、1911年に日本初の労働者保護法として制定されました。戦後の労働基準法と混同しやすいですが、明治末期に制定された点に注目が必要です。
問6	答え 1 明治政府が欧米の近代国家に倣い、憲法に基づいた政治を行うために設置した日本最初の国会	帝国議会は、自由民権運動の高まりや、国際的な地位向上を目的として、1890年に初めて開設されました。これはアジアで最初の本格的な議会制度であり、憲法に従って政治を行う「立憲政治」の根幹をなすものでした。衆議院と貴族院の二院制で構成されており、国民から選ばれた議員（当時は一定以上の納税者に限る）が国政に関与する道が開かれました。
問7	答え 1 田中正造	足尾銅山鉱毒事件は日本初の本格的な公害問題とされています。栃木県出身の衆議院議員であった田中正造は、国会で厳しく政府の責任を追及しましたが、事態が改善されなかったため、議員を辞職して天皇への直訴という命がけの行動を通じて世論に訴えかけました。
問8	答え 1 ノルマントン号事件	1886年に発生したこの事件は、領事裁判権（治外法権）の存在によって日本人が不当な扱いを受けた象徴的な出来事です。日本人乗客が見捨てられたにもかかわらず、イギリス人船長が軽い罰金刑等で済まされた事実在日本国民は憤り、不平等条約の改正を求める運動が全国的に広がるきっかけとなりました。
問9	答え 1 下関条約で得た賠償金を元手に、北九州に建設された。	日本は日清戦争の講和条約である下関条約により、清から3億1000万両（テール）におよぶ多額の賠償金を獲得しました。この資金を投じて1897年に官営製鉄所の建設を開始し、鉄鋼の自給体制を整えることで、日本の産業革命は軽工業から重工業へと進展しました。
問10	答え 1 軽工業を中心とする産業革命が進展し、原材料の輸送や製品の全国的な流通が必要になったため。	1890年代は、日清戦争を挟んで軽工業の機械化が進んだ時期です。産業革命によって大量の製品が作られるようになると、それらを全国へ流通させるためのインフラとして、また原材料を工場へ運ぶ手段として、鉄道の重要性が高まりました。1900年までの期間における鉄道の延伸は、こうした産業上の発展と密接に結びついています。
問11	答え 1 衆議院と貴族院	大日本帝国憲法下の帝国議会は二院制を採用しており、選挙によって選出された議員で構成される衆議院と、皇族・華族・勅任議員（天皇から任命された者）などで構成される貴族院の二つが置かれました。現在の国会を構成する「参議院」は、戦後の日本国憲法において貴族院に代わって設置されたものです。
問12	答え 1 衆議院は公選（選挙）によって選ばれた議員で構成されたが、貴族院は皇族や華族、天皇に任命された議員などで構成されていた。	当時の帝国議会は、国民の選挙によって選ばれる衆議院と、選挙によらない貴族院の二院制でした。貴族院の議員には、皇族や華族（かつての公家や大名など）、国に功労のあった人物（勅選議員）などが含まれていました。両院の権限はほぼ対等とされていましたが、予算を先に審議する権利（予算先議権）だけは衆議院に認められていました。日本国憲法下のような「衆議院の優越」は、当時はほとんど認められていなかったのが特徴です。
問13	答え 1 鉄道が日本で初めて開通してから約20年後、朝鮮半島での動乱を機に日清戦争が始まった。	日本初の鉄道開通は1872年であり、日清戦争が始まった1894年はその約20年後にあたります。東海道新幹線や名神高速道路の開通は1960年代（高度経済成長期）の出来事であり、日清戦争の時期とは大きく異なります。

- 問1 1874年に板垣退助や後藤象二郎らが政府へ提出した、一部の藩出身者による独裁的な政治を批判し、公選の議員による議会の開設を求めた文書を何といいますか。 (2024年 香川公立入試 類似)
1. 民撰議院設立の建白書 2. 五箇条の御誓文 3. 大日本帝国憲法 4. 王政復古の号令
-
- 問2 富山県出身の人物の功績を「社会基盤の整備」というテーマで紹介する資料において、東京湾の埋め立て事業を推進し、のちの京浜工業地帯の形成に大きく貢献したと記述される実業家は誰ですか。 (2023年 富山公立入試 類似)
1. 浅野総一郎 2. 林忠正 3. 松村謙三 4. 高峰譲吉
-
- 問3 板垣退助らが提出した「民撰議院設立の建白書」において、当時の明治政府の政治体制はどのように批判されていましたか。その内容として最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 一部の官僚が権力を独占し、国民の意志を無視した専制政治を行っている 2. 天皇の権限が制限されすぎており、国家の統制がとれていない 3. 地方自治の権限が強すぎるため、中央政府の命令が届かなくなっている 4. 外国の圧力を受け入れすぎており、日本の主権が侵害されている
-
- 問4 1889年の憲法発布から1918年の本格的な政党内閣成立までの期間に、日本の近代政治において実際に起こった出来事はどれか。 (2017年 愛媛公立入試 類似)
1. 大日本帝国憲法に基づき、第1回帝国議会が開設された。 2. 板垣退助らが政府に対して民撰議院設立の建白書を提出した。 3. 満25歳以上のすべての男子に選挙権を認める普通選挙法が制定された。 4. 日本国憲法が制定され、国権の最高機関としての国会が設置された。
-
- 問5 伊藤博文が中心となって進めた、日本の近代国家体制の整備に関する説明として、その背景や目的を含めて述べたものとして最も適切なものはどれですか。 (2015年 山口公立入試 類似)
1. 天皇を中心とする強力な統治体制を築くため、君主権の強いドイツ（プロイセン）の憲法を参考に大日本帝国憲法を起草した。 2. 欧米列強に対抗できる民主的な国づくりを目指し、フランス憲法を範として国民の主権を全面的に認める憲法を制定した。 3. 地方自治を安定させることを最優先し、諸藩の権力を維持したまま、各地域が独立して政治を行う連邦制を導入した。 4. 土族の不満を解消するために、江戸時代の身分制度を一部復活させることで、社会の混乱を鎮めようとした。
-
- 問6 日清戦争後の賠償金などを活用し、1901年に現在の福岡県北九州市に建設された、日本初の本格的な官営製鉄所の名称として正しいものはどれですか。 (2023年 愛媛公立入試 類似)
1. 八幡製鉄所 2. 富岡製糸場 3. 釜石鉱山田中製鉄所 4. 石油化学コンビナート
-
- 問7 明治政府が群馬県に富岡製糸場を設立した主な目的と、その当時の状況についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 岡山公立入試 類似)
1. フランスの技術を導入して高品質な生糸を生産し、輸出を拡大することで外貨を獲得しようとした。 2. 日清戦争の賠償金を利用して、軍艦や鉄道の材料となる鉄鋼を自給自足する体制を整えようとした。 3. 急速な工業化によって発生した鉱毒などの公害問題を解決するため、国が直接管理するモデル工場を設置した。 4. イギリスから輸入した紡績機を活用して綿布の大量生産を行い、国内の衣類需要をすべて賄おうとした。
-
- 問8 1894年に陸奥宗光が領事裁判権の撤廃に成功した後、1911年に外務大臣の小村寿太郎がアメリカとの交渉によって実現した、日本が輸入品に対して課す税の割合を自国で決定できる権利の回復を何というか。 (2026年 栃木公立入試 類似)
1. 関税自主権の回復 2. 領事裁判権の撤廃 3. 最恵国待遇の獲得 4. 治外法権の承認
-
- 問9 明治維新後の日本において、板垣退助らが政府に対して「国民が選んだ議員による議会」の開設を求めた文書が提出されました。この文書の名称と、その後、板垣退助を党首として結成された日本初の政党の組み合わせとして正しいものを選択してください。 (2023年 佐賀公立入試 類似)
1. 民撰議院設立建白書 - 自由党 2. 五箇条の御誓文 - 立憲改進黨 3. 民撰議院設立建白書 - 立憲改進黨 4. 国会開設の勅諭 - 自由党
-
- 問10 明治時代の文化政策や美術教育において、東京美術学校の設立に関わり、日本画の指導や文化財の保護を通じて伝統文化の継承に貢献した人物は誰ですか。 (2021年 愛知公立入試 類似)
1. 岡倉天心 2. 中江兆民 3. 夏目漱石 4. フェノロサ
-
- 問11 下関条約の締結後、ロシア・ドイツ・フランスの3国が、日本に対して獲得したばかりの遼東半島を清に返還するよう求めてきた出来事を何というか。また、その後の日本の動向として適切なものはどれか。 (2022年 静岡公立入試 類似)
1. 三国干渉を受け、遼東半島を返還したが、これを機にロシアへの対抗心を強めて軍備を拡張した。 2. 三国同盟を結成し、ロシアの南下政策を阻止するためにイギリスとの協調を深めた。 3. 日露協定を締結し、遼東半島の返還と引き換えに満州における鉄道利権をロシアから譲り受けた。 4. ポツダム宣言を受諾し、割譲された領土をすべて放棄することで東アジアの平和を維持した。
-
- 問12 明治時代の文化の特徴について述べた資料において、中央集権国家の構築や殖産興業、富国強兵が進められた時期の動向として最も適切なものはどれですか。 (2020年 福岡県公立入試 類似)
1. 欧米の思想や技術を導入し、近代的な国家体制を整えようとした。 2. 町人を主な担い手として、浮世絵や人形浄瑠璃などの娯楽が発展した。 3. 公家文化と武家文化が融合し、書院造や水墨画などの独自の文化が生まれた。 4. 鎖国体制を維持しながら、日本の伝統的な学問である国学を奨励した。
-
- 問13 明治時代、日本は欧米列強と結んだ不平等条約の改正を重要な外交課題としていました。1911年にアメリカをはじめとする諸国と交渉を行い、輸入品にかける税率を日本側が自由に決定できる「関税自主権」を完全に回復させた人物は誰ですか。 (2024年 兵庫公立入試 類似)
1. 小村寿太郎 2. 陸奥宗光 3. 井上馨 4. 大隈重信
-
- 問14 福沢諭吉が著書『西洋事情』の中で、国民が「学問」をすることの意義として強調した考え方はどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 一人一人が自立した精神を持つことで、国家の独立を維持できる 2. 政府の命令に忠実に従うための高い知能を養うことができる 3. 武士のような高い身分を再び獲得し、生活を安定させられる 4. 西洋の宗教であるキリスト教を広めるための基礎知識となる

答え合わせ・解説

問1	答え 1 民撰議院設立の建白書	征韓論をめぐる政争（明治六年の政変）に敗れて政府を去った板垣退助らが、薩摩藩や長州藩などの有力藩出身者が権力を独占している状況を批判して提出しました。この出来事は、その後の自由民権運動が本格化するきっかけとなりました。
問2	答え 1 浅野総一郎	明治から大正期にかけて活躍した浅野総一郎は、現在の神奈川県川崎市から横浜市にかけての海岸線を埋め立て、大規模な臨海工業地帯を造成しました。この事業によって確保された土地と、並行して整備された運河や鉄道網は、日本最大の工業地帯である京浜工業地帯の発展を支える重要なインフラとなりました。選択肢の林忠正は浮世絵を海外に紹介した人物、松村謙三は日中貿易に尽力した政治家です。
問3	答え 1 一部の官僚が権力を独占し、国民の意志を無視した専制政治を行っている	建白書の中では「有司専制（官僚による独裁政治）」という言葉が使われ、少数の有力者が勝手に政治を決めている現状を厳しく指摘しました。これに対抗する手段として、公議（公の議論）を尽くすための議会が必要であると主張したのが、自由民権運動の論理的な出発点です。
問4	答え 1 大日本帝国憲法に基づき、第1回帝国議会在が開設された。	1889年に大日本帝国憲法が公布された後、1890年に第1回帝国議会在が開設されました。民撰議院設立の建白書は1874年の自由民権運動初期の出来事であり、普通選挙法は1925年、日本国憲法は1946年の出来事であるため、指定された期間には当てはまりません。
問5	答え 1 天皇を中心とする強力な統治体制を築くため、君主権の強いドイツ（プロイセン）の憲法を参考に大日本帝国憲法を起草した。	伊藤博文は、日本の近代化を急ぐにあたって、天皇を国の中心に据えた中央集権的な体制が必要だと考えました。そのため、自らヨーロッパへ渡って憲法を調査し、当時の日本に適していると考えられた君主権の強いプロイセン（ドイツ）の憲法を参考に、大日本帝国憲法の起草を主導しました。これにより、1889年にアジアで初めての近代的な憲法が公布されることとなりました。
問6	答え 1 八幡製鉄所	日清戦争の講和条約である下関条約で得た賠償金の一部を投じ、福岡県に建設されたのが八幡製鉄所です。これにより、それまでの繊維工業などの軽工業中心の産業構造から、鉄鋼生産を柱とする重工業への発展が本格化しました。富岡製糸場は明治初期に設立された軽工業（製糸業）の官営模範工場であり、設立時期や目的が異なります。
問7	答え 1 フランスの技術を導入して高品質な生糸を生産し、輸出を拡大することで外貨を獲得しようとした。	当時の日本にとって生糸は最大の輸出商品であり、近代化を進めるための資金（外貨）を得るための重要な手段でした。政府は世界に通用する高品質な生糸を効率よく生産するため、フランスからブリュナなどの技師を招き、最新の機械を備えた官営模範工場を設立しました。選択肢にある「鉄鋼の自給」は八幡製鉄所、「公害問題」は足尾銅山などに関する記述です。
問8	答え 1 関税自主権の回復	明治政府にとって、幕末に結ばれた不平等条約の改正は悲願でした。1894年に陸奥宗光が領事裁判権（治外法権）の撤廃を実現させた後、1911年に小村寿太郎が日米通商航海条約を調印することで、自国の産業を保護するために重要な「関税を自主的に決める権利」を完全に取り戻しました。これにより、日本は法権と税権の両面で欧米諸国と対等な立場になりました。
問9	答え 1 民撰議院設立建白書 - 自由党	1874年、板垣退助や後藤象二郎らは「民撰議院設立建白書」を提出し、藩閥政治を批判して公選議会の設立を求めました。これが自由民権運動の出発点となりました。その後、運動の高まりの中で1881年に板垣を党首とする自由党が結成されました。「国会開設の勅諭」は政府が10年後の国会開設を約束した宣言であり、建白書とは立場が異なります。
問10	答え 1 岡倉天心	岡倉天心は、西洋の模倣に走る当時の風潮に対し、日本独自の美意識の重要性を説きました。東京美術学校（現在の東京藝術大学）の設立において中心的な役割を果たし、横山大観などの優れた日本画家の育成にも尽力しました。選択肢にあるフェノロサは、岡倉とともに活動したアメリカ人の美術史家ですが、設問にある「日本画の指導や学校設立に関わった日本の文化人」としては岡倉天心が正解となります。
問11	答え 1 三国干渉を受け、遼東半島を返還したが、これを機にロシアへの対抗心を強めて軍備を拡張した。	日本が遼東半島を獲得すると、東アジアへの進出を狙っていたロシアは、ドイツとフランスを誘って日本に圧力をかけました。これを三国干渉といいます。日本は列強との力の差を背景に要求を受け入れましたが、国民の間ではロシアに対する不満が高まり、「臥薪嘗胆」を合言葉に軍備拡張を進める結果となりました。
問12	答え 1 欧米の思想や技術を導入し、近代的な国家体制を整えようとした。	19世紀後半から20世紀初頭にかけての日本は、欧米列強に対抗するために「富国強兵」や「殖産興業」を掲げ、急速な近代化を図りました。その一環として、単なる流行にとどまらず、教育制度の整備やキリスト教解禁などの思想面、鉄道の開通といった技術面など、多岐にわたる分野で欧米化が進められました。
問13	答え 1 小村寿太郎	日露戦争後の1911年、外務大臣であった小村寿太郎は不平等条約の解消に向けて交渉を行い、関税自主権の完全な回復に成功しました。これにより、1858年の安政の五カ国条約以来、半世紀以上にわたって続いていた不平等条約の課題がすべて解決されました。なお、1894年に領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功したのは陸奥宗光です。
問14	答え 1 一人一人が自立した精神を持つことで、国家の独立を維持できる	福沢諭吉は、欧米列強と対等な関係を築くためには、国民がただ政府に頼るのではなく、一人一人が実用的な学問（実学）を学び、独立心を養うことが不可欠であると説きました。「一身独立して、一国独立する」という言葉に、その目的が集約されています。

- 問1 1889年に発布された大日本帝国憲法は、当時のアジアの情勢においてどのような歴史的意義を持っていましたか。最も適切な説明を選んでください。 (2022年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|---|
| 1. 欧米諸国に並ぶ近代国家を目指し、アジアで最初の立憲国家となった。 | 2. 国民が主権を持つことを世界で初めて宣言した民主的な憲法であった。 | 3. 江戸幕府の仕組みを維持しながら、外国の技術を取り入れるためのものであった。 | 4. 五箇条の御誓文の内容を否定し、天皇がすべての政治判断を一人で行う体制を確立した。 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|---|
-
- 問2 大日本帝国憲法の公布（1889年）から、第一次世界大戦後のベルサイユ条約調印（1919年）までの時期に日本で起こった出来事として、正しいものはどれですか。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 官営の八幡製鉄所が設立され、日本の産業において重工業が発展するきっかけとなった。 | 2. 鹿鳴館が建設され、欧米諸国に日本の近代化を示すための外交政策が活発に行われた。 | 3. 普通選挙法が制定され、満25歳以上のすべての男子に選挙権が与えられるようになった。 | 4. 国家総動員法が制定され、戦争のために国民や物資を強制的に動員する体制が整えられた。 |
|---|--|--|--|
-
- 問3 日本の近代政治の歩みをまとめた年表において、1874年の出来事として記されている「民撰議院設立建白書」の提出において、板垣退助らが政府に対して最も強く求めた内容はどのようなものですか。 (2023年 長崎公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 国民から選ばれた議員による議会を設置し、公の議論によって政治を行うこと | 2. 江戸幕府の仕組みを復活させ、士族による合議制の政治を再興すること | 3. 天皇にすべての政治権力を集中させ、外国との条約を直ちに破棄すること | 4. 納税額に関わらず、すべての国民に平等の選挙権と被選挙権を与えること |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
-
- 問4 明治時代の日本の産業において、綿糸の生産と輸出入の関係がどのように変化したかについて述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2016年 広島公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 1890年ごろに国内の生産量が輸入量を上回り、1890年代後半には輸出品が輸入量を上回って主要な輸出品となった。 | 2. 開国直後から輸出量が輸入量を大幅に上回っており、日露戦争の時期に初めて国内の生産が需要に追いついた。 | 3. 官営模範工場が生産の大部分を占めていたため、民間企業による輸出は明治時代を通じてほとんど行われなかった。 | 4. 重化学工業の発展に伴って綿糸の生産は衰退し、明治時代末期には再び輸入が輸出を上回るようになった。 |
|---|---|---|---|
-
- 問5 日清戦争後の日本において、軍事力の強化や産業の近代化を目的として行われた政策について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 沖縄公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 下関条約で得た賠償金の一部を投じ、鉄鋼の自給自足を目指して八幡製鉄所を建設した。 | 2. 欧米諸国との対等な外交を進めるため、鹿鳴館を建設して外国使節を接待する政策を強化した。 | 3. 蝦夷地を北海道と改称し、開拓使を置いて大規模な屯田兵による開発と防衛を同時に進めた。 | 4. 国家の仕組みを整えるため、伊藤博文を初代内閣総理大臣とする内閣制度を創設した。 |
|---|--|---|--|
-
- 問6 明治初期の1872年に『学問のすめ』を出版し、「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」という言葉で個人の自由や平等の重要性を説いた、現在の一万円札の肖像でも知られる人物は誰ですか。 (2019年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 福沢諭吉 | 2. 板垣退助 | 3. 大隈重信 | 4. 中江兆民 |
|---------|---------|---------|---------|
-
- 問7 明治時代における日本の美術教育と、万国博覧会への出品傾向の変遷について述べた文として、正しいものはどれか。 (2025年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 1889年に東京美術学校が開校し、のちに西洋画科も設置されたことで、1900年の万国博覧会では日本画や西洋画が多数出品されるようになった。 | 2. 1867年のパリ万国博覧会では、すでに東京美術学校で学んだ作家による西洋画が展示の主流となっており、欧米諸国から高い評価を受けた。 | 3. 明治政府は浮世絵の国際的価値を重視し続けたため、1900年のパリ万国博覧会においても出品数の過半数を浮世絵が占めていた。 | 4. 1896年に東京美術学校に西洋画科が設置されると、それまでの日本画教育はすべて廃止され、以後の万国博覧会では西洋画のみが出品された。 |
|--|--|---|---|
-
- 問8 1885年には約500であった国内の紡績工場数が、1900年には4000を超えるまでに急増しました。このような日本の産業革命初期における貿易構造の変化について、正しい説明はどれですか。 (2022年 徳島公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 原料である綿花の輸入が増加し、製品である綿糸の輸出が輸入を上回るようにになった。 | 2. 国内での需要に応えるため、イギリスから安価な綿糸を大量に輸入し続ける構造となった。 | 3. 重化学工業の発展にともない、綿花よりも鉄鉱石や石炭の輸入が貿易の大部分を占めた。 | 4. 養蚕業の衰退により生糸の輸出が止まり、代わりに綿織物の輸入が急増した。 |
|---|--|---|--|
-
- 問9 19世紀末の日本では産業革命が進展し、貿易の構造が大きく変化しました。1880年代前半には綿糸などの工業製品を多く輸入していましたが、1890年代後半になると、国内の紡績業が発達したことで、製品の代わりに何を原料として大量に輸入するようになりましたか。 (2022年 三重公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|--------|-------|
| 1. 綿花 | 2. 生糸 | 3. 鉄鉱石 | 4. 石炭 |
|-------|-------|--------|-------|
-
- 問10 1867年のパリ万国博覧会では、日本からの出品物のうち浮世絵が100点を占め、日本画や西洋画は1点も出品されていませんでした。しかし、1900年のパリ万国博覧会では浮世絵の出品が0点となる一方で、日本画が92点、西洋画が37点出品されるという大きな変化が見られました。このような出品内容の変化が起きた背景として、明治政府が行った教育政策に関する説明として最も適切なものはどれか。 (2025年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 東京美術学校を設立して日本画や西洋画の公的な教育体制を整えたことで、専門的な教育を受けた作家による作品が国際的な場へ出品されるようになった。 | 2. 浮世絵の海外流出が激しくなったため、政府は万国博覧会への浮世絵の出品を法律で禁止し、代わりに伝統的な工芸品のみを奨励する方針をとった。 | 3. 西洋画の普及によって日本画の需要が完全になくなったため、政府は東京美術学校において日本画の教育を廃止し、西洋画のみを展示する方針に転換した。 | 4. 江戸時代の文化を否定する目的で、政府は1889年の開校当初から東京美術学校において西洋画のみを指導対象とし、伝統的な技法を一切排除した。 |
|---|--|---|---|
-
- 問11 20世紀初頭の日本の産業と社会の動きについて述べた文として、正しいものはどれですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 日清戦争の賠償金をもとに八幡製鉄所が建設され、その後の重工業の発展の中で、労働条件の改善を目指す工場法が制定された。 | 2. 日露戦争の賠償金をもとに八幡製鉄所が建設され、それ以前に制定されていた工場法によって労働者の権利が完全に守られた。 | 3. 八幡製鉄所の創業によって軽工業が衰退したため、失業した労働者を救済するために工場法が制定された。 | 4. 開国直後に八幡製鉄所が建設され、欧米諸国との不平等条約を改正するために工場法が制定された。 |
|---|--|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 欧米諸国に並ぶ近代国家を目指し、アジアで最初の立憲国家となった。	大日本帝国憲法は、天皇が国民に授ける「欽定憲法」の形をとりつつも、アジアで初めて憲法に基づいて政治を行う「立憲国家」としての体裁を整えたものでした。この背景には、近代的な法体系を整備することで、欧米諸国との不平等条約を改正しようとする外交上の目的も含まれていました。
問2	答え 1 官営の八幡製鉄所が設立され、日本の産業において重工業が発展するきっかけとなった。	八幡製鉄所の操業開始は1901年であり、日清戦争（1894-95年）と日露戦争（1904-05年）の間の時期にあたります。鹿鳴館の建設は憲法公布前の1883年、普通選挙法の制定は1925年、国家総動員法の制定は日中戦争開始後の1938年であるため、1889年から1919年の間に該当するのは八幡製鉄所の設立となります。
問3	答え 1 国民から選ばれた議員による議会を設置し、公の議論によって政治を行うこと	板垣退助らは、政府が一部の人間だけで物事を決めるのではなく、国民から選ばれた代表（民撰議院）が議論を尽くす立憲政治を日本に導入すべきだと主張しました。この「民撰議院設立建白書」の提出は、武力ではなく言論によって政府を動かそうとする自由民権運動の出発点となりました。
問4	答え 1 1890年ごろに国内の生産量が輸入量を上回り、1890年代後半には輸出量が輸入量を上回って主要な輸出品となった。	日本の紡績業は急速に発展し、1890年に生産量が輸入量を、1897年には輸出量が輸入量をそれぞれ上回りました。これにより、日本は綿糸の輸入国から輸出国へと転換し、外貨を獲得する重要な産業へと成長しました。
問5	答え 1 下関条約で得た賠償金の一部を投じ、鉄鋼の自給自足を目指して八幡製鉄所を建設した。	1895年の下関条約締結後、日本は獲得した賠償金を軍備拡張や重工業化のために活用しました。その代表例が官営の八幡製鉄所であり、日露戦争に備えた軍艦や鉄道の材料となる鉄鋼を国内で生産する体制を整えました。なお、内閣制度の創設や北海道への改称、鹿鳴館の建設はいずれも日清戦争（1894年開始）よりも前の出来事です。
問6	答え 1 福沢諭吉	慶應義塾の創設者としても知られるこの人物は、欧米の近代思想を日本に紹介しました。封建的な身分制度を否定し、国民一人ひとりが「独立自尊」の精神を持つことが、日本の近代化と国家の独立に不可欠であると考えました。
問7	答え 1 1889年に東京美術学校が開校し、のちに西洋画科も設置されたことで、1900年の万国博覧会では日本画や西洋画が多数出品されるようになった。	明治初期の1867年パリ万博では浮世絵が中心でしたが、1889年に東京美術学校が設立され、1896年に西洋画科が加わったことで、日本国内で組織的な美術教育が行われるようになりました。その結果、1900年のパリ万博では浮世絵の出品がなくなる代わりに、教育の成果である日本画が92点、西洋画が37点出品されるなど、出品物の構成が大きく様変わりしました。
問8	答え 1 原料である綿花の輸入が増加し、製品である綿糸の輸出が輸入を上回るようになった。	紡績工場が激増し、機械による大量生産が実現したことで、日本は「綿糸」の輸入国から輸出国へと転換しました。この時期の貿易統計では、製品である綿糸の輸入割合が低下する一方で、国内生産を支えるための原料である「綿花」の輸入割合が大幅に上昇しています。1890年には綿糸の輸出量が輸入量を上回り、軽工業を中心とした日本の産業革命が確立されました。
問9	答え 1 綿花	日本の産業革命は、まず綿紡績業などの軽工業から始まりました。当初はイギリスなどから工業製品である綿糸を輸入していましたが、国内での機械による生産が軌道に乗ると、原料である綿花を海外から買い付け、国内で加工する体制が整いました。これにより、貿易の主役は製品の輸入から原料の輸入へと変化しました。
問10	答え 1 東京美術学校を設立して日本画や西洋画の公的な教育体制を整えたことで、専門的な教育を受けた作家による作品が国際的な場へ出品されるようになった。	明治政府は1889年に東京美術学校を設立し、当初は日本画、1896年には西洋画科を設置して近代的な美術教育を推進しました。この教育体制の整備により、万国博覧会における日本の展示内容は、江戸時代からの伝統である浮世絵中心のものから、近代教育を受けた作家たちによる日本画や西洋画へと劇的に変化しました。1867年当時には存在しなかった「教育された美術家」による作品が、1900年には日本の芸術を代表する存在になったことを示しています。
問11	答え 1 日清戦争の賠償金をもとに八幡製鉄所が建設され、その後の重工業の発展の中で、労働条件の改善を目指す工場法が制定された。	1901年に創業した八幡製鉄所は、日清戦争（1894～95年）の賠償金が資金となりました。その後、重工業化が進むにつれて労働問題が顕在化し、1911年に工場法が制定されるという歴史的な流れがあります。選択肢にある「日露戦争の賠償金」については、日本は日露戦争で賠償金を得られていない点も重要な判断材料となります。